

目 次

I	平成29年度事業報告	5
II	決算説明資料	
1	平成29年度資金収支決算集計表	49
2	平成29年度地域福祉推進事業拠点区分資金収支決算の前年度比較	
(1)	勘定科目別収入	50
(2)	勘定科目別支出	50
(3)	サービス区分別支出	51
3	平成29年度その他の拠点区分資金収支決算の前年度比較	
(1)	応急小口資金貸付事業	52
(2)	共同募金運動事業	52
(3)	収益事業	52
III	平成29年度計算書類等	
1	計算書類	
(1)	法人全体	55
(2)	社会福祉事業事業区分	66
(3)	地域福祉推進事業拠点区分	70
(4)	応急小口資金貸付事業拠点区分	80
(5)	共同募金運動事業拠点区分	84
(6)	収益事業拠点区分	88
2	附属明細書	92
3	財産目録（別紙4）	117
4	監査報告書	121

I 平成29年度事業報告

新宿区社会福祉協議会第3次経営計画2014～2018 行動指針と各施策

I. 住民主体の支えあい活動を総合的に支援し推進します 5

- 1. 暮らしの総合相談 5
- 2. ボランティア情報の発信 7
- 3. 地域人材の養成・学習支援 8
- 4. 小地域ネットワーク支援 9
- 5. 市民活動の支援 14
- 6. 地域ささえあい活動支援 19
- 7. 災害ボランティアセンターの運営支援等 26
- 8. 生活支援体制整備事業 28

II. 地域の理解によりきめ細かに生活と権利を守ります 31

- 1. 成年後見制度利用推進事業と地域福祉権利擁護事業の一体的推進 . . . 31
- 2. 低所得世帯等への支援 34

III. 自律に基づく組織の推進体制を強化します 38

- 1. 社協の組織運営 38
- 2. 地域福祉を支援する活動基盤の強化 42
- 3. 災害対策の推進 46
- 4. 企画調整事業 46

I 住民主体の支えあい活動を総合的に支援し推進します

1 暮らしの総合相談

(1)小地域活動支援(センター・分室・コーナーの運営)

①新規相談件数

拠 点		平成29年度	平成28年度
ボランティア・市民活動センター		延 1,015 件	延 972 件
〃 東分室		延 392 件	延 412 件
ボランティア・地域活動サポートコーナー		延 347 件	延 366 件
	四谷ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 17 件	延 22 件
	牛込ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 51 件	延 52 件
	若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 62 件	延 100 件
	大久保ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 49 件	延 60 件
	落合ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 98 件	延 61 件
	淀橋ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 70 件	延 71 件
合 計		延 1,754 件	延 1,750 件

②ボランティア・地域活動サポートコーナー受付・問合せ件数

	内 容					
	総合相談				情報交換	
	ボランティア相談		一般相談			
	平成 29年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 28年度
四谷ボランティア・地域活動サポートコーナー	82 件	115 件	37 件	86 件	204 件	349 件
牛込ボランティア・地域活動サポートコーナー	61 件	150 件	56 件	117 件	971 件	690 件
若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー	115 件	202 件	80 件	168 件	1,059 件	900 件
大久保ボランティア・地域活動サポートコーナー	113 件	148 件	28 件	33 件	619 件	586 件
落合ボランティア・地域活動サポートコーナー	98 件	212 件	42 件	58 件	1,229 件	763 件
淀橋ボランティア・地域活動サポートコーナー	114 件	238 件	62 件	62 件	851 件	727 件
合 計	583 件	1,065 件	305 件	524 件	4,933 件	4,015 件

※ボランティア相談はボランティア活動希望及び利用希望の総数

③ボランティア保険の加入手続き件数

	平成29年度	平成28年度
ボランティア保険加入者 (うち天災プラン加入者)	9,395 人 (1,106 人)	11,461 人 (1,763 人)
行事保険加入者	200 件	209 件
行事保険(当日参加対応型)加入者	1 件	—

※行事保険(当日参加対応型)は、平成29年12月より開始

④使用済み切手の収集・整理

	平成29年度	平成28年度	送付先	用 途
収集・整理数 (換金相当額)	77 kg (約 144,775 円)	118 kg (約 188,000 円)	公益社団法人 日本キリスト教 海外医療協力会	発展途上国における出生 時に必要な医薬器具・薬品 購入経費等

⑤食食用エプロン(一組2枚)の無料配布

本会が寄附を受けたタオル(新品)を活用し、ボランティアが作製したものを各拠点で配布した。

配布先	平成29年度	平成28年度
個 人	10 組	20 組
施設・団体	92 組	32 組

⑥普及・啓発

ボランティア・市民活動センターの普及宣伝のため、防災てぬぐい300個を各地区ボランティア交流会等で配布した。

(2)視覚・聴覚障害者支援事業〔区委託事業〕

①利用者数

	平成29年度	平成28年度
視覚障害者交流コーナー	延 4,811 人	延 4,545 人
聴覚障害者交流コーナー	延 1,280 人	延 819 人

②サービス利用件数

	平成29年度	平成28年度
代読・代筆サービス	延 153 件	延 177 件

③講座の開催支援

講 座 名	回数等	内 容 等	参加者数
「初級手話教室」 (新宿区聴覚障害者協会共催)	全15回 (8/26～3/24)	聞こえない人と関わりながら初心者向けの 手話を学ぶ講座を実施した。	20 人 修了者 11 人
「聞こえにくい方とご家族・支援者のた めの講座」 (特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会共催)	全2回 (1/13・2/17)	耳の病気や聞こえの仕組み、中途失 聴・難聴者の心理、コミュニケーション、 福祉の制度などを学ぶ講座を実施した。	延 28 人 1回目 10人 2回目 18人
「ボランティアのための朗読講座」 (朗読ボランティア ぐるーぷ・カナリヤ 共催)	全2回 (10/5・10/12)	読み聞かせや、視覚障害者・幼児・高 齢者のために活動したい方、すでに活動 している方を対象に、朗読の基礎を学 び、地域でのボランティア活動につなげ るための講座を実施した。	延 45 人 1回目 25人 2回目 20人
視覚・聴覚障害者交流コーナー5周年 記念事業活動グループ 交流会・発表 会	12月2日(土)	視覚・聴覚障害者交流コーナー 5周 年を記念し、当事者、支援者の日ごろの 活動を発表し交流した。	154 人

(3)車椅子の貸出

①保有台数

種 別	保 有 台 数	
	平成29年度	平成28年度
自走型	134 台	122 台
介助型	106 台	92 台
小型(子ども用)	7 台	7 台
大型	3 台	- 台
合 計	250 台	221 台

②寄附を受けた車椅子と譲渡した車椅子

	平成29年度	平成28年度
寄 附	30 台	35 台
譲 渡	14 台	8 台

※平成28年度は、体験学習用車椅子の保有台数も表記していたが、平成29年度からは、体験学習用機材の貸出にあわせて表記した。

③貸出拠点と貸出実績

(ア)社会福祉協議会延べ取扱件数・・・短期貸出(2週間程度)及び長期貸出(4か月)

貸 出 拠 点	新 規		更 新	
	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
ボランティア・市民活動センター	155 件	189 件	18 件	20 件
〃 東分室	40 件	51 件	5 件	7 件
四谷ボランティア・地域活動サポートコーナー	27 件	25 件	7 件	12 件
牛込ボランティア・地域活動サポートコーナー	27 件	22 件	0 件	3 件
若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー	64 件	58 件	3 件	1 件
大久保ボランティア・地域活動サポートコーナー	55 件	66 件	13 件	8 件
落合ボランティア・地域活動サポートコーナー	43 件	32 件	8 件	6 件
淀橋ボランティア・地域活動サポートコーナー	36 件	31 件	5 件	1 件
合 計	447 件	474 件	59 件	58 件

(イ)特別出張所延べ取扱台数・・・短期貸出(2週間程度)

特別出張所名	平成29年度	平成28年度	特別出張所名	平成29年度	平成28年度
四谷特別出張所	58 台	28 台	戸塚特別出張所	7 台	1 台
筆筒町特別出張所	34 台	30 台	落合第一特別出張所	52 台	56 台
榎町特別出張所	65 台	53 台	落合第二特別出張所	50 台	43 台
若松町特別出張所	51 台	65 台	柏木特別出張所	53 台	82 台
大久保特別出張所	73 台	74 台	角筈特別出張所	35 台	52 台
			合 計	478 台	484 台

(4)地域行事用機材の貸出

機 材 名	貸出件数		機 材 名	貸出件数	
	平成29年度	平成28年度		平成29年度	平成28年度
綿菓子機	18 件	20 件	スロープ	1 件	0 件
ポップコーン機	8 件	6 件	鉄板焼機	12 件	17 件
臼と杵(セット)	12 件	15 件	せいろ・蒸し器	3 件	3 件
焼き芋機	2 件	0 件	輪投げセット	12 件	9 件
プロジェクター	2 件	1 件	ゲーゴルゲーム	3 件	5 件
発電機	2 件	0 件	着ぐるみ(トラ)	3 件	4 件
テント(大)	6 件	8 件	着ぐるみ(ウサギ)	3 件	5 件
テント(小)	5 件	4 件	合 計	92 件	97 件

(5)福祉教育・体験学習用機材の貸出

機材名	平成29年度			平成28年度		
	保有台数	貸出件数	貸出台数	保有台数	貸出件数	貸出台数
高齢者疑似体験セット(大人)	10 セット	15 件	101 セット	10 セット	9 件	74 セット
高齢者疑似体験セット(キッズ)	10 セット	3 件	30 セット	10 セット	5 件	36 セット
体験用車椅子(自走型)※	30 台	37 件	261 台	15 台	26 件	183 台
競技用車椅子	13 台	8 件	51 台	12 台	2 件	7 台

※体験用車椅子の貸出内訳

学校・団体等	体験用車椅子(自走式)				競技用車椅子			
	平成29年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度	
	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数
小学校	9 件	114 台	5 件	72 台	4 件	27 台	2 件	7 台
中学校	0 件	0 台	0 件	0 台	0 件	0 台	0 件	0 台
高校	4 件	11 台	2 件	4 台	0 件	0 台	0 件	0 台
大学	3 件	15 台	4 件	18 台	0 件	0 台	0 件	0 台
専門学校	10 件	70 台	9 件	54 台	0 件	0 台	0 件	0 台
企業	0 件	0 台	0 件	0 台	1 件	10 台	0 件	0 台
団体	11 件	51 台	6 件	35 台	3 件	14 台	0 件	0 台
合 計	37 件	261 台	26 件	183 台	8 件	51 台	2 件	7 台

2 ボランティア情報の発信

(1)ボランティア情報の発信

①社協ホームページへの掲載

	平成29年度	平成28年度
地区情報・事業周知等の記事掲載	75 回	95 回

②ボランティア・市民活動情報紙「しずく」の発行

発行部数	毎月1回	4,000 部発行
配布先	ボランティア活動登録者、施設・団体、NPO、企業及び各種関係機関	
掲載先	社協ホームページ	

④地区情報紙の発行

地 区	情報紙名称	発行回数	発行月	発行部数
【東地区】四谷・筆筈町・榎町	四谷・筆筈・榎だより	年 4 回	5・8・11・2月	各回4,000部
【中央地区】若松町・大久保・戸塚	ばとん	年 4 回	4・7・10・1月	
【西地区】落合第一・落合第二・柏木・角筈	おちあいだより・よどばし	年 4 回	6・9・12・3月	

3 地域人材の養成・学習支援

(1)福祉教育の推進

①福祉教育・福祉体験学習の推進

種 別	対 象	内 容	延参加者数	
			平成29年度	平成28年度
福祉教育の支援	幼稚園・子ども園 小学校 中学校 高等学校	各学校が行う福祉体験学習等への企画協力や講師紹介を行う。 地域の障害者や高齢者等との交流を通して、地域の身近な課題や生活者の多様性を感じ、考える機会を支援する。	東地区 711人	東地区 715人
			中央地区 435人	中央地区 1,151人
			西地区 473人	西地区 527人
			計 1,619人	計 2,393人
授業協力	大学 専門学校		東地区 8人	東地区 0人
			中央地区 31人	中央地区 13人
			西地区 181人	西地区 183人
			計 220人	計 196人
企業等への支援	企業 地域団体	企業・団体が開催する、福祉やボランティア、多様性理解等の学びの場への協力	東地区 29人	東地区 67人
			中央地区 0人	中央地区 35人
			西地区 51人	西地区 65人
			計 80人	計 167人
職場体験学習受入	中学校	区立中学校が実施する「職場体験学習」における、生徒の受け入れ協力	東地区 1校 2人	東地区 1校 2人
			中央地区 2校 4人	中央地区 2校 4人
			西地区 1校 2人	西地区 1校 2人
			計 8人	計 8人
情報交換会 ※教育委員会主催 教員向け夏季集中 研修と同時開催	学校教諭 学校関係者 福祉教育 協力者	1 ボッチャ体験(講師:日本ボッチャ協会) 2 福祉教育協力者の紹介 3 障害者理解教育 指導計画づくりワークショップ	実施日 7月24日	実施日 3月13日
			場所 区立愛日小学校	場所 教育センター
			参加者数 72人	参加者数 32人

②いつでも体験ボランティア

内 容	参加者数	
	平成29年度	平成28年度
区内の施設・団体の協力のもと、初心者でも参加できるボランティア体験メニューを用意し、ボランティア活動の体験を促している。 夏休み期間(7月～9月)は希望者が多いので、期間限定のメニュー数を28年度105件から平成29年度122件とした。	193 人	172 人

(2)地域人材養成・学習支援

①地域コーディネーター講座

目 的	地域の一人ひとりが抱える暮らしの課題について、住民主体の支えあい活動によって改善・解決を目指すことのできる人材の養成を目的に、区内在住・在勤・在学の方で区内に「たまり場」(集いの場)をつくりたい方を対象に、「地域コーディネーター講座(高齢者の集いの場をつくる実践講座)」を実施した。		
内 容	回	開催日	内容及び講師
	1	9月29日(金)	・「新宿区の高齢者の状況を知る」 講師:高齢者総合相談センター ・グループワーク
	2	10月6日(金)	・「地域のたまり場の意義とは」 講師:立教大学コミュニティ福祉学部原田晃樹教授 ・ワークショップ「こんなたまり場を創りたい」
	3	10月13日(金)	「傾聴講座」とロールプレイ 講師:NPO法人パートナーシップ アンド リスニング アソシエーション(P.L.A)心理カウンセラー 寺田和子 氏
	4	10月20日(金)	「たまり場カフェの事例研究」各現場からの実践事例報告(3事例)とグループワーク
	5	10月21日(土)～ 11月9日(木)	各見学受入れ先にて「たまり場カフェの見学」
	6	11月10日(金)	「見学後の振り返り・活動をはじめるにあたって」とグループワーク
受講者	24人		
場 所	新宿区社会福祉協議会地下会議室ほか各見学受入れ先		

②施設・団体ボランティア受入学習会

目 的	施設・団体のボランティア受入施設・団体の担当者を対象に、ボランティアコーディネーターとしての学習の機会と、分野を超えた情報交換及び地域との協働への視点を養うことを目的に学習会を開催する。
第1回 内 容	開催日 平成29年6月21日(水) 場所 社会福祉法人 マザアス新宿 内容 ボランティアコーディネーターの基本について講話、施設見学、意見交換等 講師 マザアス新宿 施設長 高岡宏氏 参加者数 施設・団体職員 22人(21施設・団体)
第2回 内 容	開催日 平成30年1月25日(木) 場 所 新宿区社会福祉協議会会議室A 内 容 「地域に開かれた施設となるために」講話、交流会、意見交換等 講 師 デイサービスふぁみりい 施設長 清村 幸弘 氏 参加者数 施設・団体職員 34人(28施設・団体)

4 小地域ネットワーク支援

(1)コミュニティネットワーク支援

①東地区

地 区	実施日	場 所	内 容	参加状況等
四谷・ 筆筈町・ 榎町	—	各地域センター	各地区民生委員・児童委員協議会へ出席	四谷 10 回 筆筈町 10 回 榎町 10 回
四谷	毎月1回	四谷地域センター	四谷地区協議会第二分科会へ出席	10 回
	3月25日		四谷ふれあい祭りへ参加 (四谷布遊の会と一緒にブース出店)	来場者 約 1,000 人
	毎月第4 月曜日	四谷保健センター	三栄町庁舎合同連絡会へ出席	12 回
	—	四谷ひろば他	四谷地区乳幼児支援機関関係者連絡会 (通称 よんこれん)へ出席	3 回
	5月18日	四谷高齢者 総合相談センター	高齢者総合相談センターとの情報交換 会	1 回
	9月11日		四谷高齢者総合相談センターと共催、見 守り関係者・関係団体との交流会	参加者 約 40 名
	—		個別型地域ケア会議へ出席	2 回
	—		日常生活圏域型地域ケア会議へ出席	1 回
	6月18日	四谷ひろば	四谷ひろば主催「四谷ひろばフェス」参 加	来場者 約 1,000 人
	9月3日		四谷地区乳幼児支援機関関係者連絡会 主催「よんこれん水遊び」へ参加・協力	来場者 約 232 人
	11月3日		四谷地区青少年育成会主催「あいさつ フェスタ2017」参加・協力	来場者 約 250 人
	10月8日	信濃町駅近辺	四谷大好き祭り2017へ参加(ボランティ ア、サロン活動の周知ブース出展)	ブース来場者 約 70 人
筆筈町	毎月第3 火曜日	牛込筆筈地域センター	筆筈地区協議会地域の絆分科会へ出席	10 回
	6月 16～30日		1階ロビーにてボランティア情報掲示	チラシ配架 14 枚

地 区	実施日	場 所	内 容	参加状況等
箆笥町	7月13日	牛込ボランティア・地域活動サポートコーナー	高齢者総合相談センター実習生へ社会福祉協議会の概要を説明	実習生 1 人
	9月23日	東京理科大学 森戸記念館	「神楽坂まち飛びフェスタ2017結団式」へ参加※フェスタ参加(10/28)は雨天中止	参加者 25 人
	12月7日	箆笥町高齢者 総合相談センター	個別型地域ケア会議へ出席	1 回
	—		日常生活圏域型地域ケア会議へ出席	2 回
	1月21日	牛込箆笥地域センター	地域センター主催「牛込箆笥地域まつり」へ参加	ボランティア参加 18 人
	2月8日	中町地域交流館	中町地域交流館主催「地域懇談会」へ出席	15 人
	—	—	地区内の地域交流館、家族会、体操グループ等にて社会福祉協議会事業を周知	7 回
箆笥町・榎町・戸塚	5月24日 11月29日	第1回 牛込保健センター 第2回 弁天町保育園	平成29年度 第1回・第2回「しっぽの会(榎・箆笥・戸塚地区子育て連絡会)」へ出席	2 回
榎町	1月30日	山吹町地域交流館	山吹町地域交流館主催「地域懇談会」へ出席	40 人
	—	—	地区内の地域交流館、子ども家庭支援センター、サロンにて社会福祉協議会事業を周知	4 回
	—	榎町高齢者 総合相談センター	個別型地域ケア会議へ出席	5 回
	2月27日		日常生活圏域型地域ケア会議へ出席	1 回

②中央地区

地 区	実施日	場 所	内 容	参加状況等
若松町・大久保・戸塚	—	各地域センター	各地区民生委員・児童委員協議会へ出席	若松町 10 回 大久保 10 回 戸塚 10 回
若松町	毎月第2 火曜日	若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー	高齢者総合相談センターとの情報交換会	12 回
	6月8日	戸山シニア活動館	地域安心カフェだんだん 社会福祉協議会事業周知	1 回
	6月18日		「戸山未来・あうねっと」立ち上げ記念シンポジウムへ出席	1 回
	2月1日		「まちづくり・くらしささえ合い講座」への協力	1 回
	8月4日	若松町高齢者 総合相談センター	個別型地域ケア会議へ出席	1 回
	1月24日		「高齢者見守り支え合い連絡会」・「日常生活圏域型地域ケア会議」(合同開催)へ出席	1 回
	3月28日		日常生活圏域型地域ケア会議へ出席	1 回
	10月1日	若松地域センター	若松地域センター祭「若松ふれあいまつり」参加及び福祉団体の出展コーディネート	来場者 2,900 人 ブース参加者 320 人
	10月11日	若松町特別出張所	若松地区協議会福祉分科会 若松地域センター祭「若松ふれあいまつり」反省会へ出席	1 回
	1月19日		若松地区協議会 「東京防災セミナー第3弾」打合せへ出席	1 回

地 区	実施日	場 所	内 容	参加状況等
若松町	1月11日	若松町高齢者 総合相談センター	通所型住民主体サービス事業団体(ポ コ・ア・ポコ)・関係機関との会議へ出席	3 回
	2月1日	戸山いつきの杜		
	3月29日	若松町高齢者 総合相談センター		
	3月4日	富久クロス コンフォートタワー	富久さくらサロン プレオープン② 社会福祉協議会事業を周知	1 回
大久保	—	大久保高齢者 総合相談センター	「大久保地域ネットワーク会議」 「百人町ネットワーク会議」 「新宿エリア地域ネットワーク会議」へ出 席	12 回
	—		個別型地域ケア会議へ出席	2 回
	—		日常生活圏域型地域ケア会議へ出席	2 回
	—	大久保地区高齢者交流 会実行委員会	大久保地区民生児童委員協議会主催の 「大久保地区高齢者交流会実行委員会」 への協力およびボランティア・コーディ ネート	7 回
	5月20日	大久保地域センター	大久保地域センター祭「五月まつり」参 加(大久保高齢者総合相談センターと合 同出展)	来場者 1,718 人 ブース参加者 132 人
	5月18日		大久保地区協による大久保見守り隊懇 談会出席	1 回
	6月7日	天神小学校	大久保地区協による「大久保地区安心・ 安全一斉パトロール」参加	1 回
	8月26日	大久保小学校	いぶき町会主催「大久保夏まつり」参加	来場者 600 人 ブース参加者 200 人
戸塚	毎月第4 水曜日	戸塚地域センター	戸塚地区協議会福祉分科会へ出席	12 回
	11月26日		戸塚地区協議会シンポジウム ～心のバリア フリーを「見える化」する～！ 出席	79 人
	3月12日		戸塚地区協フェスタ参加	ブース参加者 39 人
	毎月1日	高田馬場駅周辺	戸塚地区クリーン活動	7 回
	—	戸塚高齢者 総合相談センター	個別ケースについて情報交換	15 回
	—		個別型地域ケア会議へ出席	2 回
	2月1日		日常生活圏域型地域ケア会議へ出席	1 回
	—	戸塚第一小学校	戸塚地区協議会福祉・生活分科会主催 「おたすけマークプロジェクト」へ出席	5 回
	—	諏訪町会	外国籍の方との交流会に出席 (七夕・昔遊び)	2 回
	9月18日		諏訪町会(敬老会) 社会福祉協議会事業周知のため出席	60 人
	4月10日	百人町アパート6号棟	戸山団地おしゃべりの会(お花見) 社会福祉協議会事業周知のため出席	11 人

地 区	実施日	場 所	内 容	参加状況等
戸塚	5月12日	西戸山生涯学習館	高齢者会食グループ「ゆう」 社会福祉協議会事業周知のため出席	1 回
	1月31日	百人町アパート13号棟	通所型住民主体サービス事業団体(介 護予防の会・一二三)関係機関との会議	1 回
	3月24日	高田馬場地域交流館	ほほえみの会 社会福祉協議会事業周知のため出席	19 人

③西地区

地 区	実施日	場 所	内 容	参加状況等
落合第一・ 落合第二・ 柏木・角筈	—	各地域センター	各地区民生委員・児童委員協議会へ出 席	落合第一 10 回 落合第二 10 回 柏木 10 回 角筈 10 回
落合第一	不定期 第4木曜日	落合第一高齢者 総合相談センター	高齢者総合相談センターとの情報交換 会	5 回
	毎月第1・3 火曜日	落合第一地域センター	高齢者食事グループやまぶきへ出席	21 回
	毎月第1・3 木曜日		高齢者食事グループなでしこへ出席	4 回
	3月10日		地域センターまつり「ビバ！おちあい」へ 参加(掲示のみ)	来場者 約2,000 人
	—	落合第一特別出張所	落合第一地区協議会全体会へ出席	2 回
	—		地区町会連合会定例会へ出席	2 回
	6月15日	上落合東部町会会館	認知症サポーター養成講座(落一高相C 実施)で社会福祉協議会事業周知のため出席	45 人
	—	落合第一高齢者 総合相談センター	日常生活圏域型地域ケア会議へ出席	2 回
	11月10日		個別型地域ケア会議へ出席	1 回
落合第二	毎月第2・4 金曜日	落合第二特別出張所	社協ボランティア相談窓口実施	74 人
	5月17日		地区町会連合会定例会へ出席	2 回
	6月12日		落合第二地区協議会高齢者の生活を考 える分科会へ出席	1 回
	不定期 第4金曜日	落合第二高齢者 総合相談センター	高齢者総合相談センターとの情報交換 会	5 回
	9月29日		日常生活圏域型地域ケア会議への出席	1 回
	11月12日	あゆみの家	「あゆみ祭」へ出席し、ボランティア活動 について周知	1 回
柏木・角筈	4月27日	柏木・角筈高齢者 総合相談センター	高齢者総合相談センターとの情報交換 会	1 回
	—	柏木・角筈高齢者 総合相談センター	個別型地域ケア会議	柏木 2 回
	—		圏域型地域ケア会議	柏木 2 回 角筈 2 回
柏木	—	北新宿生涯学習館	高齢者会食グループ「にじ」へ 社会福祉協議会事業周知のため出席	2 回

地 区	実施日	場 所	内 容	参加状況等
柏木	12月2日	柏木地域センター	高齢者会食グループ「あい」へ 社会福祉協議会事業周知のため出席	1 回
	11月19日	柏木地域センター	柏木地域センター祭「かしわまつり」参加 及びボランティアグループ出展コーディネート	来場者 2,250 人
	12月8日	北新宿四丁目町会	北新宿四丁目町会 デイサービスオン リーワンによるイベントでの社会福祉協議 会事業周知のため出席	33 人
角筈	不定期	角筈特別出張所	角筈地区協議会生活環境分科会へ出席	9 回
	毎月第3 水曜日	西新宿シニア活動館	つのはず友遊カフェの支援	7 回
	年5回	角筈地域センター 他	西新宿地域情報交換会へ出席	5 回

(2)避難者支援

①さんさん広場の運営支援

開催日時	場 所	内 容	開催状況	
			平成29年度	平成28年度
不定期 午後1時 ～4時	都営百人町 四丁目 アパート 14号棟 集会室	学生ボランティアによるネットワーク「joy study project (※)」が主体となって、主に子どもの学習と 遊びの支援、家族交流の場「さんさん広場」を平成 24年2月から周辺住民や支援団体と協力して開催 している。 避難者及び既存住民の交流スペースとしているほ か、地域情報の提供も行っている。 社協職員も避難者の状況や住民のニーズ把握等 を行うため参加している。 (平成28年度から学生団体と自治会の自主運営で 数回サロンを開催している)	開催日数 延 7 日 参加者数 延 214 人 (1日平均 31 人) ※学生ボラン ティア 92 人	開催日数 延 6 日 参加者数 延 263 人 (1日平均 44 人) ※学生ボラン ティア 107 人

※ joy study project…

大学生のボランティアネットワークによる、区内に居住する東北からの避難者のサポートを目的とした支援活動である。百人町周辺の既存住民との関係づくりをはじめ、地域の活性化に活動の重点を置き、地元住民や町会、支援団体や企業と連携した活動を展開している。

②情報紙「交流サロン通信」の発行及び配付

目的	避難者向け情報紙を発行し、区所管課とともに戸別訪問配布により転居先等に関する情報、避難者に必要な情報等を届ける。
内容	・情報紙発行回数:12回 ・配付戸数:362戸

(3)地区ボランティア交流会

地 区	実施日	場 所	内 容	参加者数
東圏域	11月8日	シャローム みなみ風 会議室	ボランティア活動会員や社協会員に呼びかけ、「みんな でつながる～新宿の輪～」をスローガンに、参加者同 士のつながりづくりや地域での支え合い活動を広げて いくことを目的とした交流会を実施した。	36 人
中央圏域	11月10日	大久保 地域センター	第一部:ささえあい活動事例の紹介(東・中央圏域) ワークショップ(西圏域)	59 人
西圏域	11月9日	落合第一 地域センター	第二部:交流会 テーマ「誰もが暮らしやすいまちにするために、私が できること」	54 人

5 市民活動の支援

(1)NPO等市民活動団体と地域住民との協働支援

①NPO等市民活動団体との協働支援

事業名	実施日	内容	参加者数
京王プラザホテル 第14回ボランティア ・プラザ	8月28日	区内福祉施設及びボランティアグループの出展調整	11 団体

②地域住民向け講座等の協働支援

事業名	実施日	内容	参加者数
ボランティア入門講座 (西新宿シニア活動館 主催)	3月8日	「地域活動をスタートしよう」で、地域活動支援課事業及びボランティア活動について普及啓発を行った。	7 人
ボランティア入門講座 (北新宿第二地域交流館 主催)	3月28日	「ボランティアって何？ 私たちにできること」で、地域活動支援課事業及びボランティア活動について普及啓発を行った。	3 人

(2)ふれあい・いきいきサロンの運営支援

①相談件数等

	平成29年度	平成28年度
新規立上げ相談	144 件	172 件
登録サロン継続支援	361 件	430 件
支援サロン件数	69 サロン	73 サロン
いきいきサロン傷害保険 加入支援	65 サロン	69 サロン
	26,353 人	27,129 人

②連絡会・交流会の実施

実施日	行事名	内 容	場 所	参加者
10月18日(水) 14時～16時	ふれあい・いきいき サロン連絡会 & 交流会	・区内サロン運営者の事例紹介及び意見交換会を行なった。 【話題提供】さんぽみち齋藤桂子氏、談話サロン～遊庵～島根久子氏、ぬくもりサロン宇都宮瑛氏	新宿区社会 福祉協議会 会議室	10人
2月15日(木) 12時30分～17時	ふれあい・いきいき サロン見学会 & 交流会	・サロンの立ち上げ経緯、活動の様子(準備)の見学及び、サロン参加を行なった。 【協力サロン】ぬくもりサロン 宇都宮瑛氏	聖母ホーム(サ ロン開催会場)	7人

③「ふれあい・いきいきサロン活動集」の発行

1,000部発行し、民生委員・児童委員、町会・自治会ほか関係団体に配布した。

(3)新宿CSRネットワークの活動支援

	平成29年度	平成28年度	
加盟企業	26 社	27 社	※平成29年度 新規加盟4社、退会5社
定例会	開催	4 回 (四半期に1回開催)	
	内容	・社会貢献活動に関する情報交換および各企画の検討 ・企業紹介シート(加盟企業12社の基礎情報シート)の作成	
支援事業	実施日	活 動 内 容	参加者数
	5月30日	ごみゼロデー(事務局取りまとめ分)	4 社
	8月28日	京王プラザホテル 第14回ボランティア・プラザ 区内福祉施設及びボランティアグループの活動紹介・作品展示	来場者 650 人
	8月28日	打ち水大作戦2017実施	15 社 89 人
	9月3日	しんじゅく防災フェスタ2017参加 ※フェスタ開催までの実行委員会参加含む	5 社
	12月15日	新宿年末クリーン大作戦参加	6 社

※CSR・・・企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility)の略称

(4)地域ささえあい活動助成、備品整備・施設整備助成

①地域ささえあい活動助成

赤い羽根共同募金と歳末・地域たすけあい運動募金を活用し、地域の活動団体による支えあい・助けあい活動及び高齢者、障害者等の当事者団体による福祉活動等、地域のニーズに基づいた取り組みに対し、平成29年は全4回(3月・6月・9月、12月)、申請のあった49事業のうち、47事業、計5,970,000円を助成した。

☆…新規申請団体 新規申請団体数 11 団体 (前年度 19 団体)

主な分野	団 体 名	助 成 (申 請) 内 容	決 定 額	種別 番号
子ども・子育て	☆ 特定非営利活動法人 あそびと文化のNPO 新宿子ども劇場	「わらべ歌連続講座」の実施費用	200,000 円	2
	こどもDIY部	「こどものやりたいことを実現しよう」の実施費用	200,000 円	2
	特定非営利活動法人 キッズ未来プロジェクト	学習支援及び子どもの居場所事業の実施費用	200,000 円	2
	社会福祉法人 二葉保育園 二葉乳児院 地域子育て 支援センター二葉	地域子育て支援センター二葉ホームページの新規作成費用	0 円	4
	☆ 特定非営利活動法人 高卒支援会	不登校やひきこもりの子どもたちへの教科指導と居場所づくり事業の実施費用	200,000 円	4
	☆ かしわぎ子ども食堂	「かしわぎ子ども食堂」の立ち上げ費用	158,000 円	5
	0歳子育て応援隊	「0(ゼロ)っこくらぶ」の運営費用	30,000 円	6
	ブルーミング・ママ	乳幼児ママの育児ライフ応援「ツキイチイベント」それに伴うママ交流会の運営費用	30,000 円	6
	子育てサロン・ リバーサイド中井	「子育てサロン・リバーサイド中井」の運営費用	20,000 円	6
	☆ にこりハハ	「子連れOKヨガ」、「親子フラダンス」、「赤ちゃんOKフラダンス・エクササイズ」の運営費用	60,000 円	6
	ねえねえ聞いて！ 実行委員会	「ねえねえきて！コンサート『あいさつは魔法のちから』」の実施費用	126,000 円	2
	新宿区レクリエーション・インス トラクターズクラブ(SRIC)	「ふれあいまちづくり事業 あそびの広場2017」の実施費用	30,000 円	2
	新宿区更生保護女性会	「第13回ハロウィン・キッズ・コンサート」の実施費用	200,000 円	2
	☆ 特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会 病児の遊びとおもちゃ委員会	東京おもちゃ図書館貸切り「スマイルデー」の実施費用	176,000 円	2
	特定非営利活動法人 東京児童文化協会	「野外遊びフェスティバル」の実施費用	200,000 円	2
	☆ 新宿こども食堂たんすまち	活動ボランティア講習会の実施費用	0 円	2
高齢者	☆ にこにこサロン	「にこにこサロン」の運営費用	40,000 円	6
	特定非営利活動法人 テラ・ガーデン新宿	地域高齢者のデジカメ写真・PCアート作品展示会の実施費用	154,000 円	2
多世代・地域交流	三世代ふれあい祭 実行委員会	「三世代ふれあい祭」の実施費用	200,000 円	2
	新宿HAHAha倶楽部	「気まぐれカフェ ふらっと」で使用する備品購入	45,000 円	6
	きりん公園サポーターズ	きりん公園サポーターズ主催「水まつり」の実施費用	20,000 円	2
	☆ iamamiami(アミアミ)	「銭湯座談会」、「あみあみ夕涼み会」、「子守り写真会」、「座禅会」、「浴育講座」の実施費用	61,000 円	2

主な分野	団 体 名	助 成 (申 請) 内 容	決 定 額	種別 番号
多 世 代 ・ 地 域 交 流	多世代交流サロンびすけっと	「多世代交流サロンびすけっと」の運営費用	20,000 円	6
	いきいきサロン哲学堂	「いきいきサロン哲学堂」の運営費用	30,000 円	6
	☆ さくらのサロン	「さくらのサロン」の運営費用	60,000 円	6
	高田馬場町会	高田馬場町会主催の子ども会実施費用	100,000 円	7
	☆ オフィス オホ	「地域交流サロン オホ」の運営費用	60,000 円	6
	早稲田の街スプリング コンサート実行委員会	第8回早稲田の街スプリングコンサートの開催費用	200,000 円	2
	老はいどうどう	高齢者・地域住民のための交流サロンの運営費用	45,000 円	6
	下落合東町会	地域でのもちつき大会の開催費用	100,000 円	7
障 害	特定非営利活動法人 クレインハウス	地域生活支援プログラム事業(集団音楽療法)の実施費用	133,000 円	1
	特定非営利活動法人 新宿西共同作業所ラバンス	精神障害者を対象とした「体験学習事業」の実施費用	200,000 円	1
	☆ 特定非営利活動法人 ことばの道案内	ことばの道案内パンフレット作成費用	118,000 円	1
	ASV東京(全国視覚障害者 インターネット接続 支援連絡会東京)	全盲者のためのスマホ・タブレット学習会及び講師育成事業の実施費用	192,000 円	1
	新宿スイッチ	「発達障害児をすくすく育てるためのプロジェクト」実施費用	192,000 円	2
	特定非営利活動法人 言語障害者の社会参加を考える会 和音	「失語症コミュニケーション支援講座」の実施費用	158,000 円	2
	新宿区視覚障害者福祉協会	機関誌「白い杖」の音訳CD作成に係る費用	88,000 円	1
	新宿区肢体不自由児者父母の会	都内外で開催される研修活動の参加費用	200,000 円	1
	学習会サロン	学習会サロンが行う交流・研修事業の実施費用	200,000 円	1
	特定非営利活動法人 新宿ライフケアセンター	障害者と地域の人々が共に参加する運動会の開催及びその準備	200,000 円	2
	社会福祉法人 日本盲人会連合	録音図書作成事業に使用する備品購入	388,000 円	4
	新宿失語症友の会	日帰りバス郊外学習の実施費用	110,000 円	1
	新宿区手をつなぐ親の会	会員(家族)同士の交流・情報交換を目的としたバス研修の実施費用	200,000 円	1
	社会福祉法人 あした会 障害児等タイムケア事業 まいぺーす	施設内の備品購入	153,000 円	4
	新宿区聴覚障害者協会	障害当事者と支援者の研修旅行に伴う諸経費	124,000 円	1
	特定非営利活動法人 クレインハウス	司法と福祉に関する説明会の開催費用	23,000 円	1

主な分野	団 体 名	助 成 (申 請) 内 容	決 定 額	種別 番号
その他	更生保護法人 斉修会	刑余者と協力者による「クリスマス会」の実施費用	36,000 円	2
	特定非営利活動法人 スキルポート	ドキュメンタリー映画@新宿「家と路上と」の実施費用	90,000 円	2
	特定非営利活動法人 10代・20代の妊娠SOS新宿 ーキッズ&ファミリー	新宿区内の10代、20代世代で望まない妊娠や予期しない妊娠をした妊産婦の相談及び支援事業の実施費用	200,000 円	1

合 計	平成29年度	申請事業	49	事業	交付決定金額 5,970,000 円 (返還金 393,000円)
		交付事業	47	事業	
	平成28年度	交付事業	51	事業	交付決定金額 7,037,000 円

助成金の種別一覧

種別 番号	助 成 種 別	交付 決定数
1	団体による当事者活動を支援する事業	12
2	団体による地域福祉の視点が盛り込まれた事業(町会を除く)	18
3	団体の周年行事等、経常経費では対応できない活動(地域福祉につながるもの) (町会を除く)	0
4	サロン、グループホーム、福祉施設の備品整備等	3
5	地域福祉活動団体の立ち上げ	1
6	ボランティア活動団体、ふれあい、いきいきサロン等の継続活動支援	11
7	町会・自治会による支えあい・助けあい活性化の視点が盛り込まれた事業	2

②備品整備・施設整備助成

株式会社日本財託(新宿区西新宿)から区内福祉施設の備品整備・施設整備のための寄附5,000,000円を受け、申請のあった28事業のうち、27事業に計4,955,000円を助成した。そのうち1事業(オフィス オホ 助成額113,000円)は、申請内容や計画に大幅な変更があり、申請内容に沿った事業実施が困難であるとのことから助成金の返還が生じた。その分に関して、株式会社日本財託の了解を得て、地域における交流行事の支援に資するため地域行事用の貸出機材として購入した。

また、より公平かつ客観的な審議を行うため、本年度より外部からの委員を含めて選考委員会を組織し、45,000円は、選考委員会関連費用のための事務費支出として支出した。

☆…新規申請団体 新規申請団体数 12 団体 (前年度 5 団体)

主な分野	団 体 名	助 成 (申 請) 内 容	決 定 額
子ども・子育て	☆ 0歳子育て応援隊	サロン活動で使用するマイクスピーカーセットの購入	69,000 円
	☆ ミマモcafé	サロン活動で使用する各種備品の購入	153,000 円
	社会福祉法人 二葉保育園 二葉乳児院 地域子育て支援センター二葉	転落防止設備の取り付け工事費用	420,000 円
	こどもDIY部	各種体験学習及び創作活動で使用する各種備品の購入	172,000 円
	☆ 特定非営利活動法人 高卒支援会	面談及び訪問相談事業のための各種備品の購入	96,000 円
高齢者	☆ にこにこサロン	サロン活動で使用する各種備品の購入	107,000 円
	☆ 特定非営利活動法人 シニア演劇ネットワーク	観劇時の副音声を支援するための備品の購入	120,000 円
障害	新宿区 肢体不自由児者父母の会	業務用備品及びそれを管理するための物置の購入	96,000 円
	社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 ヘレン・ケラー学院	校舎の漏水補修工事費用	420,000 円
	社会福祉法人 日本盲人会連合	セキュリティ関係設備の設置費用	420,000 円
	新宿区手をつなぐ親の会	ふれあいフェスタ及び業務用備品の購入	200,000 円
	特定非営利活動法人 えがおさんさん	活動で使用する各種備品の購入	197,000 円
	学習会サロン	活動で使用するコミュニケーションツール及び備品の購入	200,000 円
	特定非営利活動法人 新宿ライフケアセンター	防災用備品及び事務処理に使用するパソコンの購入	200,000 円
	特定非営利活動法人 新宿西共同作業所ラバンス	キッチンに入れ替え工事費用	420,000 円
	社会福祉法人 新宿あした会 障害児等タイムケア事業 まいぺーす	利用者クッションチェア及びレクリエーション用ボールプールの購入	200,000 円
多世代・地域交流	三世代ふれあいまつり 実行委員会	三世代ふれあいまつりで使用する各種備品の購入	200,000 円
	☆ 北新宿[雀友会]	健康麻雀による交流会に使用する麻雀卓の購入	52,000 円
	☆ 上落合三丁目町会	もちつき大会で使用する杵と臼の購入	104,000 円
	☆ 新宿・戸山プレイパークの会	情報管理及び事務処理に使用するパソコンの購入	130,000 円

主な分野	団 体 名	助 成 (申 請) 内 容	決 定 額	
多世代・地域交流	新宿HAHAha倶楽部	サロン活動で使用するキーボード及び付属備品の購入	61,000 円	
	老はいどうどう	サロン活動で使用する各種備品の購入	57,000 円	
	☆ オフィス オホ	サロン活動で使用する各種備品の購入	113,000 円	
その他	特定非営利活動法人 10代・20代の妊娠SOS新宿 ーキッズ&ファミリー	相談及び交流事業に使用する各種備品の購入	136,000 円	
	☆ 特定非営利活動法人 みんなのおうち	相談及び学習支援で使用するプロジェクターとホワイトボードの購入	118,000 円	
	若年認知症家族会 彩星の会	活動で使用する各種事務用備品の購入	74,000 円	
	☆ 特定非営利活動法人 国際ビフレンダーズ 東京自殺防止センター	老朽した床の張り替え工事費用	420,000 円	
	☆ 特定非営利活動法人 国際青少年連合	福祉施設などへの公演事業に使用する各種備品の購入	0 円	
合 計		平成29年度	申請事業 28 事業	4,955,000 円 (返還金113,000円)
			交付事業 27 事業	
		平成28年度	交付事業 21 事業	3,393,000 円
			社協福祉教育事業及び 行事用貸出機材の購入※	

※実支出額1,609,270円の差額2,276円は、社協で負担

返還金の活用内容

活用目的	購入物品	数量	支出額
地域における交流行事の支援に資するための貸出機材の購入	ポップコーンマシン	1 台	113,000 円

※ポップコーンマシン代総額167,184円のうち54,184円は、社協で負担

6 地域ささえあい活動支援

(1) ボランティア・市民活動コーディネート事業

	平成29年度	平成28年度
活動登録者数*	1,911 人	1,741 人
活動団体数	167 団体	153 団体
新規ボランティア活動希望者数(内訳①②)	283 人	319 人

*ちょこっと・暮らしのサポート事業協力員、地域見守り協力員、施設での介護支援ボランティア等

① 男女別内訳

	男性	女性	不明	合計
平成29年度	96 人	186 人	1 人	283 人
平成28年度	93 人	226 人	0 人	319 人

② 年代別内訳

	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合 計
平成29年度	1 人	70 人	54 人	17 人	13 人	26 人	35 人	62 人	5 人	283 人
平成28年度	0 人	71 人	38 人	26 人	30 人	26 人	50 人	71 人	7 人	319 人

(2)ちよこっと・暮らしのサポート事業(個人支援ボランティアコーディネート)

①登録者数

	平成29年度	平成28年度
利用者	949 人	843 人
協力者	503 人	481 人
協力団体	4 団体	2 団体
延べ活動回数	延 3,686 回	延 4,215 回
新規マッチング数	391 回	389 回

主な活動内容	掃除	買い物	食事づくり	外出付添い
平成29年度	1,456/101 件	432/42 件	569/36 件	609/48 件
平成28年度	2,037/137 件	728/32 件	750/16 件	545/59 件

※主として継続活動 有償活動数/無償活動数

軽作業等(1回のみ)
308 件
294 件

※主として無償活動

②ショートステイの利用状況

契約施設数	宿泊者数		宿泊数	
	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
1 社	延 0 人	延 0 人	延 0 泊	延 0 泊

③協力員向け研修会、懇談会の開催

実施日	場 所	内 容	参加者数
8月23日	新宿区 社会福祉協議会	「家電製品を正しく使っていますか？」	24人
1月26日	新宿区 社会福祉協議会	「プロから学ぶ！お掃除のコツ」	28人
2月14日 15日	新宿区 社会福祉協議会	「生活支援ボランティア養成講座」	20人

(3)施設・団体ボランティアコーディネート事業

①登録数

	平成29年度	平成28年度
利用団体数	190 団体	171 団体
活動団体数	114 団体	98 団体
活動者数	1,529 人	1,363 人
延べ活動回数	延 8,879 回	延 7,451 回

(4)ファミリーサポート事業〔区委託事業〕

①会員数

	通常預かり		うち病児・病後児預かり	
	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
利用会員	3,380 人	3,222 人	1,503 人	1,376 人
提供会員	384 人	378 人	185 人	158 人
両方会員	14 人	20 人	4 人	3 人
合 計	3,778 人	3,620 人	1,692 人	1,537 人

②相談・問合せ件数

依 頼 者 及 び 依 頼 内 容 等		件 数	
		平成29年度	平成28年度
利用会員	新規依頼(病児・病後児預かり依頼除く)	754 件	641 件
	病児・病後児預かりコーディネート	118 件	286 件
	その他	114 件	192 件
提供会員		177 件	381 件
未登録者(新規登録について・他団体からの問合せ等)		1,447 件	1,502 件
合 計		2,610 件	3,002 件

③活動実績

活 動 の 範 囲		活動件数		活動時間数 (時間:h)	
		平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
1 保育園・幼稚園の送り		3,684 件	3,091 件	4,321.5 h	3,639.5 h
2 保育園・幼稚園の迎え		3,044 件	3,160 件	3,513.5 h	3,610.0 h
3 保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り		112 件	313 件	206.0 h	566.5 h
4 保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり		3,959 件	4,188 件	9,140.0 h	9,399.0 h
5 保育園・幼稚園の帰宅後の預かり		488 件	598 件	1,075.0 h	1,363.0 h
6 放課後の預かり		1,206 件	1,072 件	2,941.5 h	2,458.5 h
7 学校から学童クラブへの送り		60 件	37 件	118.0 h	52.5 h
8 学校の迎え及び帰宅後の預かり		72 件	61 件	148.0 h	166.5 h
9 学童クラブの迎え		168 件	213 件	170.0 h	239.5 h
10 学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり		561 件	684 件	1,123.0 h	1,416.5 h
11 学童クラブの帰宅後の預かり		23 件	50 件	48.0 h	117.0 h
12 学校の送り		394 件	589 件	504.5 h	732.5 h
13 学校の迎え		159 件	96 件	228.5 h	183.5 h
14 子どもの病気時の援助		30 件	35 件	176.5 h	168.5 h
15 保育園・学校等休み時の援助		942 件	975 件	3,551.5 h	3,629.0 h
16 保育園等施設入所前の援助		0 件	0 件	0.0 h	0.0 h
17 子どもの習い事・塾等の送迎		4,622 件	3,949 件	7,401.5 h	6,648.0 h
18 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助		717 件	669 件	2,569.5 h	2,149.5 h
19 保護者等の求職活動中の援助		4 件	4 件	13.5 h	8.0 h
20 冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助		890 件	689 件	2,691.5 h	2,335.0 h
21 保護者等の買物等外出の場合の援助		1,091 件	1,095 件	3,382.0 h	3,657.0 h
22 保護者等の病気時の援助		10 件	25 件	22.0 h	56.5 h
23 その他		74 件	62 件	310.0 h	297.5 h
合 計		22,310 件	21,655 件	43,655.5 h	42,893.5 h

④利用会員登録説明会の開催

登 録		定期	窓口	訪問	子ども 家庭支援 センター	地域子育て 支援セン ターふたば	四谷保健 センター	土曜日	ゆったり り~の	合 計
新 規	平成29年度	423 人	56 人	1 人	70 人	- 人	29 人	174 人	10 人	763 人
	平成28年度	452 人	35 人	2 人	83 人	12 人	- 人	175 人	12 人	771 人
病児・ 病後児	平成29年度	183 人	5 人	0 人	35 人	- 人	20 人	108 人	3 人	354 人
	平成28年度	187 人	2 人	0 人	32 人	5 人	- 人	109 人	2 人	337 人

※平成29年度から、地域子育て支援センターふたばと四谷保健センターでの開催は、隔年で実施する。

⑤提供会員講習会の開催

	申込者数		参加者数		修了者数	
	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
合 計	61 人	78 人	46 人	67 人	31 人	44 人

(参加者数・修了者数は補講者を含む)

⑥会員向け情報紙「えがお」の発行(年2回)

第52号(6月20日発行) 第53号(12月15日発行)	発行部数	各6,000 部
	仕 様	A4判 4頁
	発行部数	利用会員、提供会員、福祉関係機関等

(5)地域見守り協力員事業〔区委託事業〕

①実施状況

地域見守り 協力員事業	平成29年度	平成28年度
利用者数	604 人	640 人
協力員数	352 人	351 人
延べ訪問回数	延 16,282 回	延 17,746 回

②地域見守り協力員・各地区連絡会・全体会の開催

(ア)各地区地域見守り協力員連絡会

見守り協力員活動支援のため、事務連絡及び活動に必要な情報共有や意見交換を各地区で年2回実施した。

【東地区】

回	地区	実施日	場 所	内 容	参加者数
1	四谷	5月29日	四谷保健センター 5階多目的室	・前半は協力員のための連絡会とし、後半は四谷高齢者総合相談センターと共催で、「四谷地域見守り支え合い連絡会(ぬくもりだより訪問配布に携わる関係者の情報交換会)」を実施。	64人
	筆筈町	5月24日	高齢者福祉施設神楽坂 地域交流スペース 大会議室	・筆筈町高齢者総合相談センター所長による講話「認知症の気づきについて」	8人
	榎町	5月23日	介護老人保健施設 デンマークイン新宿	・デンマークイン新宿 太田氏による講話「認知症の初期症状の気づきについて」	16人
2	四谷	2月26日	四谷保健センター 5階多目的室	・四谷高齢者総合相談センターによる講話「高齢者のメンタルヘルスについて」	11人
	筆筈町・榎町	2月5日	榎町地域センター 3階大会議室A・B	・牛込警察署からの連絡 「特殊詐欺への注意喚起」 ・筆筈町特別出張所所長による講話 「筆筈町地区・榎町地区における災害発生時の対応について」 ・社協職員より「災害発生時の新宿区社会福祉協議会の役割について」	筆筈町 6人 榎町 11人

【中央地区】

回	地区	実施日	場 所	内 容	参加者数
1	若松町	5月11日	若松 地域センター 第一集会室	・「高齢者の生活上の変化に気付くには」～若松町地区の特性から考える～	18人
	大久保	5月25日	大久保 地域センター 3階会議室A	・大久保高齢者総合相談センター所長による講話「見守り活動時に注意すべきポイント」	12人
	戸塚	5月26日	新宿区 社会福祉協議会 地下会議室A	・新宿区消費生活就労支援課職員による講義「高齢者に多い消費者被害について」	24人
2	若松町・大久保・戸塚	2月9日	新宿区 社会福祉協議会 地下会議室A	・牛込警察署からの連絡 「特殊詐欺への注意喚起」 ・高齢者総合相談センターによる講話 「見守り活動のポイント～個人情報との関わり方」	若松町 4人 大久保 12人 戸塚 8人

【西地区】

回	地区	実施日	場 所	内 容	参加者数
1	落合第一	5月17日	落合第一 地域センター 3階会議室AB	「高齢者を支える落合の取り組みを知ろう！」	20人
	落合第二	5月18日	落合第二 地域センター 2階大会議室AB	「高齢者を支える落合の取り組みを知ろう！」	17人
	柏木・角筈	5月16日	柏木地域センター 地下会議室AB	「高齢者を支える淀橋の取り組みを知ろう！」	22人

回	地区	実施日	場 所	内 容	参加者数
2	落合第一	2月19日	落合第一 地域センター 3階会議室AB	・講座「地域で安心して暮らすために～地域の 力で消費生活被害から身を守る～」	17人
	落合第二	2月21日	落合第二 地域センター 2階大会議室AB	・講座「認知症状の気づきのポイント」	15人
	柏木・ 角筈	2月16日	柏木地域センター 地下会議室AB	・新宿警察署からの講話 「特殊詐欺への注意喚起」	23人

【全体】

地 区	実施日	場 所	内 容	参加者数
全体会	11月16日	戸塚地域センター 多目的ホール	・講話「高齢者とのコミュニケーションのとり方 ～相手と上手にかかわるために～」 ・ロールプレイ、事例検討	62人

③関係機関・協力機関との連携

高齢者総合相談センター等関係機関との連携のため、各地区の「高齢者見守り支えあい連絡会」に出席した。

実施日	連携機関名	内 容
5月29日	四谷高齢者総合相談センター	・四谷高齢者総合相談センターからぬくもりだよりに関する事例 紹介 ※地域見守り協力員連絡会と高齢者見守り支えあい連絡会 の合同開催
9月29日	落合第二高齢者総合相談センター	・消費者被害について 最近の相談事例、傾向と対策(消費者生活センター) 戸塚警察の取組み(戸塚警察署)
11月8日	戸塚高齢者総合相談センター	・地域包括ケア推進課による講話 「いつまでも住み慣れた地域で生活し続けるために ～高齢者の活躍と暮らしを応援する支え合いの地域づくり～」 ・グループワーク
11月22日	筆筈町高齢者総合相談センター	・筆筈町高齢者総合相談センター所長による講話 ・独居の認知症高齢者の事例報告
12月6日	大久保高齢者総合相談センター	・大久保高齢者総合相談センター所長による講話 「個人情報を活かした見守り」 ・グループワーク(事例検討) 発表、まとめ
10月19日	榎町高齢者総合相談センター	・各関係機関からの報告「地域との繋がりについて」 (牛込消防署、牛込警察署、みやびサポート神楽坂、新宿社 協) ・グループワーク「見守りを通じて、日頃の社会資源を考える」
10月31日	落合第一高齢者総合相談センター	・新宿区健康推進課 在宅療養支援係による講話 「地域で安心して療養するために」 ・グループワーク、発表、まとめ
11月24日	柏木・角筈 高齢者総合相談センター	・地域の高齢者見守り活動における課題について検討 ・今後の見守り活動の展開について検討
11月27日	落合第二高齢者総合相談センター	・地域の社会資源について ・新たな社会資源(協力機関)との連携・アプローチについて
1月24日	若松町高齢者総合相談センター	①戸山ハイツの現状 ②戸山ハイツの「地域課題」意見交換 (日常生活圏域型 地域ケア会議) ①②で抽出された課題に対する「解決策の検討・提案」

④ゆるやかな見守りの周知活動

日常生活の延長で高齢者をゆるやかに見守る気配り・目配りの活動等、地域支えあいの活動について周知し、協力をもとめた。

(ア)町会・自治会関係

地 区		実施日	周知団体	参加者数
東圏域	四谷	12月8日	新宿四丁目町会	30 人
	筆筈町	2月4日	横寺町交友会主催新年会	50 人
	榎町	10月23日	中里町町会	13 人
		12月14日	天神町牛込心友会	12 人
中央圏域	若松町	2月14日	戸山一丁目町会	16 人
		2月17日	市谷台町町会	18 人
	大久保	12月17日	西戸山タワー・ハウズ自治会	11 人
		2月21日	いぶき町会	10 人
	戸塚	9月11日	高田馬場南親睦会	15 人
西圏域	落一	11月4日	高田馬場住宅管理組合コミュニティ委員会	7 人
		1月8日	上落合東部町会長寿会	20 人
	落二	1月11日	上落合三丁目町会	14 人
	柏木	6月7日	淀橋町会	11 人
		1月12日	北新宿四丁目町会 部長会	25 人

(イ)地域団体

地 区		実施日	周知団体	参加者数
東圏域	四谷	11月6日	グリーンクラブ(若葉1丁目町会サークル)	8 人
		11月20日	葉彩会(絵手紙ボランティアグループ)	6 人
		11月22日	子育てサロン モーリー	5 人
		3月13日	子ども家庭支援センター(幼児親子の合同サークル)	20 人
	筆筈町	9月21日	赤城元町町会主催「お話しサロン」 ・高齢者総合相談センター所長による事例紹介及びゆるやかな見守りの周知	18 人
		12月12日	牛込防犯協会・牛込ビル防犯協会・牛込警察署共催「防犯合同会議」 ・高齢者総合相談センター所長による事例紹介及びゆるやかな見守りの周知	160 人

地 区		実施日	周知団体	参加者数
中央圏域	若松町	2月1日	戸山シニア活動館講座「まちづくり・くらしささえ合い講座」の中でゆるやかな見守り及び地域支えあい活動の周知	15 人
		3月4日	富久さくらサロン	16 人
	大久保	9月12日	大久保高齢者総合相談センター主催「新宿エリアネットワーク会議」	11 人
		10月17日	大久保高齢者総合相談センター主催「大久保地域ネットワーク会議」	12 人
		1月23日	大久保高齢者総合相談センター主催「百人町地域ネットワーク会議」	9 人
	戸塚	9月21日	戸塚地区民生委員・児童委員協議会「これからもいきいきと地域でささえ合い活動をするために」	30 人

(6)介護支援ボランティア・ポイント事業〔区委託事業〕

①登録者数

	平成29年度	平成28年度
参加登録者数 (うち重複者数)	1,013 人 (230 人)	881 人 (197 人)
内訳:施設での活動者	521 人	430 人
地域見守り協力員	277 人	266 人
ちょこっと・暮らしのサポート 事業協力員	137 人	113 人
家族会の活動者	20 人	18 人
認知症介護者家族会の活動者	19 人	19 人
地域安心カフェの活動者	39 人	35 人

②施設でのボランティア活動

	平成29年度	平成28年度
参加登録講習会の開催	5 回	5 回
研修・交流会の開催	2 回	2 回
受入施設数	68 カ所	55 カ所
受入施設での実活動者	181 人	170 人

(7)認知症高齢者等支援ボランティア養成講座

目 的	認知症高齢者等へ地域ボランティア活動する者が、認知症に関する知識を習得することで、認知症高齢者等に関する対応力を向上させるとともに、地域活動支援の充実を図り、住民同士の支えあいのまちづくりを推進することを目的とする。
内 容	平成29年10月14日(土)～11月18日(土)にかけて全4回講座(講義及びボランティア体験実習)を実施した。 ・10月14日(土)医師による認知症の基本知識、認知症高齢者への支援(グループワーク) ・10月28日(土)認知症高齢者への支援(具体的な支援方法、グループワーク)、家族介護者の介護体験談 ・11月上旬 体験ボランティア実習(区内高齢者施設) ・11月18日(土)体験ボランティア実習の振り返り、講座まとめ(地域で高齢者を支えるために)
受 講 者	20人
場 所	新宿区社会福祉協議会地下会議室及び区内高齢者施設

7 災害ボランティアセンターの運営支援等

(1)「新宿区災害ボランティア養成講座」の実施

回	開催日時	内 容	講 師	参加者数等
1	7月29日(土) 9時30分～17時	【入門編】 1新宿区災害ボランティアセンターの概要 2新宿区の危機管理体制と被害想定等 3災害の基礎知識、災害ボランティアの活動と心構え 【スキルアップ編】 4災害ボランティアセンター運営模擬訓練 カードゲーム:被災地のニーズとボランティアのマッチング	・新宿区危機管理課長 ・一般社団法人ピースボート 災害ボランティアセンター ・新宿区社会福祉協議会	・全編参加:15人 ・スキルアップ編のみ参加(既登録者):12人 ・修了者:27人 ・災害ボランティア登録者:11人
場 所		新宿区社会福祉協議会地下会議室		

※平成29年度は入門編とスキルアップ編を一体で実施。

(2)「平成29年度災害ボランティアリーダートレーニング」の実施

開催日時	内 容	講 師	参加者
2月3日(土)、4日(日)両日 10時～18時	災害ボランティア活動におけるリーダーシップの理解、現場の安全管理等、全2回を実施。	一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター	災害ボランティア登録者参加者3人
場 所	ピースボートセンターとうきょう		

(3)新宿区災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

①設置運営訓練

回	開催日時	内 容	参加団体等	参加者数等
1	9月3日(日) 12時～14時	区、災害ボランティア登録者との新宿区災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練の実施 内容:受付、マッチング、資材の扱い他 ※しんじゅく防災フェスタ2017内にて実施	・新宿区災害ボランティア登録者 ・新宿区地域振興部地域コミュニティ課 ・新宿区四谷特別出張所 ・新宿スポーツセンター ・一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター ・新宿区社会福祉協議会	・災害ボランティア登録者等:38人 ・区職員:10人 ・社協職員:40人 合計:88人
場 所		都立戸山公園		

②訓練振り返り

回	開催日時	内 容	参加団体等	参加者数等
1	10月10日(火) 15時30分～17時	1 新宿区災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施報告 2 各班の振り返り・意見交換 支援ニーズ班、コーディネート班(受付部門・マッチング部門・送り出し部門・報告部門)、資材班、情報班	・新宿区地域振興部 地域コミュニティ課 ・四谷特別出張所 ・新宿区立新宿スポーツセンター ・一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター ・新宿区社会福祉協議会	・関係団体:3人 ・区職員:8人 ・社協職員:7人 合計:18人
2	10月28日(土) 10時～11時30分		・災害ボランティア登録者:12人	

(4)地域での防災講座等への協力

実施日	行事等名	内 容	参加者数
11月30日(木)	落合第一地区 民生委員・児童委員協議会との懇談会	災害時の新宿区社会福祉協議会の役割について	26 人
1月20日(土)	防災とボランティア週間講演会「自助・近助・共助でつくる災害に強いまちづくり」	講演会への参加と、会場でのパネル展示及び資料を配布し、災害ボランティア活動の周知を行った。	来場者数 133 人
2月5日(月)	笹方町・榎町地区合同第2回 地域見守り協力員事業連絡会	①笹方町・榎町地区の災害時について 講師:笹方町特別出張所 所長 ②災害時の新宿区社会福祉協議会の役割について	参加者数 28 人

(5)平成29年度「中央ブロック業務連絡会」の実施

回	開催日時	内 容	参加者
1	1月25日(木) 10時～12時	1 災害ボランティア活動について 首都直下地震時の災害ボランティア活動 連携訓練 2 意見・情報交換	・千代田区社会福祉協議会 ・中央区社会福祉協議会 ・港区社会福祉協議会 ・新宿区社会福祉協議会 ・東京ボランティア・市民活動センター ・ピースボート災害ボランティアセンター
場 所		新宿区社会福祉協議会地下会議室	

(6)平成29年度「新宿区災害ボランティア登録者 意見・情報交換会」の実施

回	開催日時	内 容	参加者数
1	1月31日(水) 18時～20時	1 新宿区災害ボランティアセンター上半期 実績報告 2 意見・情報交換 (1)災害ボランティアセンター設置運営訓練の 振り返り (2)各地域での災害関係の取組みについて	災害ボランティア登録者:25人
場 所		新宿区社会福祉協議会地下会議室	

(7)新宿区災害ボランティアセンター関係団体意見交換会の実施

実施日	場 所	内 容	参加団体(※)
2月2日(金) 10時～12時	新宿区立新宿スポーツ センター 小会議室	1 区担当各課及び関係団体の取り組み状況 の報告 2 意見交換 災害ボランティアセンター設置運営について (災害時の情報発信、外国人への対応、福祉 分野と地域支援、広域連携等)	・関係団体:7団体 ・オブザーバー:1団体 ・新宿区:3部5課 ・新宿区社会福祉協議 会

※参加団体内訳

【関係団体】 ・日本赤十字社 東京都支部 ・一般社団法人 ピースボート災害ボランティアセンター ・公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 ・一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会 ・特定非営利活動法人 シャプラニール＝市民による海外 協力の会 ・東京土建新宿支部 まちの救助隊チームNAMAZU ・特定非営利活動法人 日本防災推進機構 【オブザーバー】 ・東京ボランティア・市民活動センター	【新宿区】 ・危機管理担当部 危機管理課長 ・地域振興部 地域コミュニティ課 地域コミュニティ課長、管理係主査 ・地域振興部 特別出張所 四谷特別出張所長(防災担当)、四谷特別出張 所主事 ・地域振興部 多文化共生推進課 多文化共生推進課長、多文化共生推進係長 ・福祉部 地域福祉課 福祉計画係長、福祉計画係主任主事 【新宿区社会福祉協議会】 ・事務局長、地域活動支援課長、地域調整担当課長、 地域活動支援課職員2名
---	---

(8)外部研修等

回	開催日時	内 容	職員参加者数
1	1月31日(水) 18時～20時	東京都災害ボランティアセンター アクションプ ラン推進会議主催 「平成29年度 第4回首都直下地震時の災害ボ ランティア活動 連携訓練」 参加 東京湾北部地震を想定された、発災3か月後 の被災地・被災者に関わるコミュニティ支援に ついて	①プレイヤー参加 1人 ②見学参加 2人
場 所		飯田橋レインボービル7階大会議室・1階C会議室	

8 生活支援体制整備事業〔区委託事業〕

生活支援コーディネーターを配置し、住民主体の訪問型・通所型サービス創出、生活支援の担い手養成、高齢者等が担い手として活動する場の推進等、地域全体で高齢者を支えるための仕組みづくりを行う。

(1)生活支援体制整備協議会の運営

多様なサービス提供主体等が参画する定期的な情報の共有・連携強化の場が目的の協議会について、区と連携し、運営した。

開催日時	行 事 名	内 容	出席委員
8月4日(金) 10時～12時	第1回生活支援体制整備協議会	・生活支援体制整備に関する取り組み報告 ・今後の生活支援体制整備の取り組みについて意見交換	15人
10月25日(水) 16時15分～16時	第2回生活支援体制整備協議会	新宿区介護予防・生活支援サービス事業における通所型住民主体サービスに係る補助事業について(事業概要及びスケジュール)	10人
2月1日(木) 10時～12時	第3回生活支援体制整備協議会	◎平成30年度以降の区の取り組みについて ◎東・中央・西圏域調整部会での検討について ・平成30年度の住民主体の地域支え合い活動についての普及啓発に係る計画について「各日常生活圏域の計画の発表」 ◎生活支援体制整備に関する協議・意見交換 住民主体の支え合い活動の今後の展開に向けて	14人

(2)調整部会との連携

地域課題の整理や生活支援体制整備協議会に向けた議題の整理を行うための調整部会(高齢者総合相談センター主催)に参加し連携した。

開催日時	行 事 名	内 容
7月25日(火) 10時～12時	第1回調整部会 (全体会)	・新宿区生活支援体制整備事業について ・調整部会の方向性について ・グループ討議(情報共有・事例検討等)
9月27日(水) 13時～15時	調整部会事前打合せ	・第2回調整部会の運営について ・体制整備協議会への報告内容について
11月21日(火) 13時30分～15時30分	第2回東圏域調整部会	・区普及啓発パッケージについて ・平成30年度の普及啓発の各日常生活圏域ごとの計画案について(作業シートをもとに検討)
11月24日(金) 14時～16時	第2回中央圏域調整部会	・区普及啓発パッケージについて ・平成30年度の普及啓発の各日常生活圏域ごとの計画案について(作業シートをもとに検討)
11月29日(水) 14時～16時	第3回西圏域調整部会	・区普及啓発パッケージについて ・平成30年度の普及啓発の各日常生活圏域ごとの計画案について(作業シートをもとに検討)
1月18日(木) 15時～17時	調整部会事前打合せ	・第2回調整部会の振り返り ・第3回生活支援体制整備協議会への報告内容について

(3)普及啓発講座・担い手養成講座・情報交換会

効果的な事業展開を図るため、支え合いのしくみづくりに関する講座や情報交換会等を開催した。

①普及啓発講座「～高齢者の暮らしを支えるために私たちが出来ること～地域包括ケアシステムの意義」の開催

目 的	生活支援体制整備事業の普及啓発を図り、地域包括ケアシステムへの理解を深め支え合い活動への関心を高める。
内 容	【講師】日本大学文理学部社会福祉学科教授 諏訪 徹 氏 【日時・内容】7月26日(水)14時～16時30分 ・講義 『地域包括ケアシステムを市民としてどう受け止めるか』 ・グループディスカッション
受 講 者	77名
場 所	戸塚地域センター

②普及啓発及び関係機関との連携に係る情報交換会の開催

開催日時	場 所	内 容	参 加 者
1月24日(水)14時～15時	四谷保健センター	通所型住民主体サービス団体(もみじ会)と関係機関の顔合わせ	区、四谷高齢者総合相談センター、四谷保健センター、もみじ会
1月31日(水) 13時30分～14時30分	百人町4丁目 都営アパート13号棟 集会室	通所型住民主体サービス団体(介護予防の会一二三)と関係機関の顔合わせ	区、戸塚高齢者総合相談センター、東新宿保健センター、一二三
2月1日(木)14時～15時	戸山いつきの杜	通所型住民主体サービス団体(ポコ・ア・ポコ)と関係機関の顔合わせ	区、若松町高齢者総合相談センター、牛込保健センター、ポコ・ア・ポコ
2月5日(月)15時～17時	柏木地域センター 会議室	高齢者を地域全体で支えるしくみについて西圏域主任ケアマネジャーとの意見交換	14人
2月6日(火)15時～17時	四谷保健センター 集会室	高齢者を地域全体で支えるしくみについて東圏域主任ケアマネジャーとの意見交換	16人
2月7日(水)15時～17時	社会福祉協議会会議室	高齢者を地域全体で支えるしくみについて中央圏域主任ケアマネジャーとの意見交換	14人

③担い手養成講座「生活支援ボランティア養成研修」の開催

目 的	高齢者が地域で自立した生活を送るための支援体制整備を目的に、区民を対象に、介護保険制度の理解、高齢者の理解、生活支援の基本、コミュニケーションの基本等について学ぶ2日間研修を開催した。			
場 所	新宿区社会福祉協議会地下会議室			
回	開催日時	内 容	講師	参加者
1	2月14日(水) 10時30分～16時	・介護保険制度、地域包括ケアシステムの理解 ・生活支援の基本的な考え方 ・高齢者の身体と心の変化に伴う、日常生活の変化 ・高齢者疑似体験 ・認知症の人の理解	大久保高齢者総合相談センター、東新宿保健センター、新宿けやき園、グループホームなごみ西落合の専門職ほか	15人
2	2月15日(木) 10時～16時	・栄養と食生活(調理、栄養、衛生管理) ・家事支援のポイント(掃除、片付け、ゴミ捨て、洗濯、繕い、買物代行) ・コミュニケーションの基本 ・支援時の注意、安全管理(感染予防、転倒予防)、緊急時の対応法(怪我等) ・コンプライアンスについて	東京女子医大看護学部人文社会科学系 諏訪茂樹准教授 ／管理栄養士渡邊真紀子氏 ／日本リック(株)、坂町ミモザの家の専門職ほか	17人

④関係機関との情報交換会の開催

生活支援体制整備事業に関する情報把握及び関係機関との連携強化を図るための情報交換会を実施した。

開催日時	場 所	内 容	参 加 者
6月22日(木) 15時30分～17時30分	新宿区社会福祉協議会 会議室	高齢者総合相談センターとの情報交換会	26人
12月28日(木) 16時30分～18時00分	新宿けやき園	新宿区特養相談員連絡会	5人
2月24日(土) 16時～17時	新宿けやき園	新宿区介護サービス事業所協議会	4人
1月19日(金) 19時～20時	デイサービスふぁみりい	食支援研究会メンバーとの情報交換 ・生活支援体制整備事業について	25人

(4)相談実績

地 区		内 容						
		1関係づくり	2普及啓発	3地域課題 の受け止め	4ゆるやかな見守り体 制づくり	5支えあいの しぐみの 立上げ支援	6支えあいの しぐみの 運営支援	7福祉教育
東(四谷・笹笹町・榎 町)	平成29年度	66 件	25 件	9 件	15 件	11 件	14 件	9 件
	平成28年度	61 件	7 件	6 件	－ 件	7 件	15 件	15 件
中央(若松町・大久 保・戸塚)	平成29年度	71 件	12 件	8 件	8 件	23 件	21 件	16 件
	平成28年度	60 件	5 件	1 件	－ 件	9 件	18 件	21 件
西(落合第一・落合第 二・柏木・角筈)	平成29年度	64 件	13 件	14 件	5 件	7 件	14 件	12 件
	平成28年度	37 件	4 件	1 件	－ 件	11 件	8 件	12 件
区 外	平成29年度	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	平成28年度	0 件	1 件	0 件	－ 件	0 件	0 件	0 件
合 計	平成29年度	201 件	50 件	31 件	28 件	41 件	49 件	37 件
	平成28年度	158 件	17 件	8 件	－ 件	27 件	41 件	48 件

※相談実績総合計は、平成29年度:437件、平成28年度:299件

Ⅱ 地域の理解によりきめ細かに生活と権利を守ります

1 成年後見制度利用推進事業と地域福祉権利擁護事業の一体的推進

(1) 成年後見制度利用推進事業〔区委託事業〕

① 成年後見・権利擁護相談窓口の設置

(ア) 体制

一般相談	月～金曜日の午前8時30分～午後5時
専門相談	毎週月・水・金曜日の午後1時～4時 月曜日 司法書士(公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部) 水曜日 弁護士(東京弁護士会) 金曜日 社会福祉士(公益社団法人東京社会福祉士会権利擁護センター「ばあとなあ東京」)
訪問専門相談	司法書士、社会福祉士及び弁護士による訪問相談を実施
推進機関支援弁護士	東京弁護士会弁護士による法的支援

(イ) 実績

・新規相談者数

平成29年度	265 人
平成28年度	279 人

・相談者数(問合せ・相談延べ人数)

	相談者数	一般相談	専門相談	司法書士	弁護士	社会福祉士	訪問(弁・司・社)
平成29年度	2,586 人	2,437 人	149 人	44 人	58 人	34 人	13 人
平成28年度	2,670 人	2,507 人	163 人	48 人	63 人	42 人	10 人

※一般相談(職員による相談)の合計:問合せ・相談累計件数を含む。

・相談内容

内 容	件 数		内 容	件 数	
	平成29年度	平成28年度		平成29年度	平成28年度
法定後見	1,925 件	2,254 件	財産保護	110 件	119 件
任意後見	266 件	191 件	生活	1,523 件	1,364 件
相続	77 件	79 件	虐待	20 件	14 件
遺言	63 件	62 件	苦情	12 件	4 件
金銭管理	967 件	734 件	その他	560 件	565 件
※相談内容は複数カウント			合 計	5,523 件	5,386 件

・相談対応結果

対応・結果	件 数		対応・結果	件 数	
	平成29年度	平成28年度		平成29年度	平成28年度
制度説明	282 件	522 件	機関支援専門家	2 件	9 件
書類配付	126 件	153 件	金銭管理	118 件	125 件
申立書作成支援	88 件	71 件	財産保護	14 件	0 件
第三者紹介	18 件	18 件	生活支援	264 件	256 件
代理申立	0 件	0 件	助言	464 件	603 件
家裁同行	4 件	3 件	情報提供	2,003 件	2,395 件
申立・報酬助成案内	9 件	10 件	苦情対応・解決	1 件	5 件
専門相談員	413 件	390 件	その他	700 件	492 件
※相談対応は複数カウント			合 計	4,506 件	5,052 件

② 広報・普及宣伝

(ア) 広報活動(制度・相談窓口・成年後見センター・講演会等案内)

- ・広報しんじゅく 20 回掲載
- ・新宿社協だより「けやき」 5 回掲載
- ・パンフレット「成年後見制度とは」 適宜配布
- ・チラシ「成年後見制度のご案内」 適宜配布
- ・成年後見センターだより 第 10 号 3,600 部発行
- 第 11 号 3,600 部発行
- ・チラシ「成年後見センター 専門相談のご案内」 適宜配布

(イ)普及活動

- ・講演会・出前講座等の実施 17回 416人参加
- ・その他普及啓発活動(町会、民児協等) 延 75回
- ・成年後見センター10周年記念行事の開催

平成19年7月に開設した新宿区成年後見センターが、平成29年7月で10周年を迎えることを機に、より多くの区民へ成年後見制度への理解を深めるため、成年後見センター10周年記念行事を開催した。

テーマ:「落語で納得 知っ得 身近な成年後見制度～地域で安心して暮らし続けるために～」

日 時:平成29年7月1日(土) 午後1時30分から午後4時

会 場:新宿文化センター 小ホール及び第3・4会議室

参加者:144人

③後見人等養成・活動支援

(ア)新宿区登録後見活動メンバー(社会貢献型後見人)支援・養成

	平成29年度	平成28年度
登録者数	61人 (登録5名、辞退2名)	58人
連絡会・研修会開催	9回	9回
成年後見人等受任	13件 (補助 0 保佐 2 後見 11)	11件
後見監督等受任	13件	11件
成年後見人等年度受任数	平成22年度3件、平成23年度1件、平成24年度3件、 平成25年度5件、平成26年度 △3 件、平成27年度0件 平成28年度2件、平成29年度2件(受任3件、終了1件)	
後見監督業務	17件 503回(支援回数含む)	15件 475回

(後見監督業務は、前年度及び年度中に終了した 4 件も含む)

(イ)後見人等支援

	平成29年度	平成28年度
相談	随時対応	随時対応
親族後見人交流会	2回 5人	2回 15人
後見人交流会(Café)	2回 24人	3回 47人
個別支援	延 144人 1,050回 (後見監督17件、監督 業務実施回数含む)	延 100人 907回

(ウ)市民後見人養成基礎講習の実施(平成26年度より新宿区から委託を受け実施)

・養成基礎講習説明会(新宿区実施)

	平成29年度			平成28年度		
	説明会 参加者	講習 申込者	講習受講 決定者	説明会 参加者	講習 申込者	講習受講 決定者
男性	29人	3人	2人	21人	4人	2人
女性		6人	6人		7人	7人

・養成基礎講習

講習期間 平成29年10月10日～12月1日

講習時間 6日間、24時間

・登録後見メンバー登録選考

選考日 平成29年12月11日

選考内容 筆記及び個人面接

選考合格者 5人(男性2人、女性3人)

④地域の社会資源との連携・協力による支援活動(専門家・福祉関係者等の関係強化・連携)

	平成29年度	平成28年度
連絡会議等(民生児童委員協議会ほか)	10回	10回
意見交換等(弁護士会等専門職団体ほか)	35回	45回
事業協力(セミナー講師派遣、講座開催支援、視察受入等)	6回	7回

⑤成年後見推進機関の運営

	平成29年度	平成28年度
運営委員会の開催	3回	3回

運営委員・・・弁護士、司法書士、社会福祉士、医師、民生委員、社協理事、高齢者総合相談センター職員、学識経験者、福祉団体職員、行政職員 計11人

	平成29年度		平成28年度	
専門委員会の開催	6回	テーマ：市民後見人の受任検討 法人後見についての検討	5回	テーマ：市民後見人の受任検討 市民後見人の在宅 ケース受任に向けた検討

専門委員・・・弁護士、司法書士、社会福祉士、学識経験者、福祉団体（東社協）職員、福祉関係者、行政担当職員 計9人

⑥法人後見事業の検討について

平成30年4月からの法人後見事業の実施に向けて、専門委員会で検討を行い、新宿区社会福祉協議会としての法人後見事業のあり方を報告書としてまとめるなど、開始に向けての準備を行った。

⑦行政との連携

(ア)新宿区との連携、福祉部との打合せ会等 16回

(イ)東京都、東社協との連携、利用者支援区市町村連絡会会議等 7回

(2)地域福祉権利擁護事業〔東社協委託事業〕

①利用対象

認知症や物忘れのある高齢者の方、知的障害、精神障害のある方で、判断能力が不十分なため、福祉サービスの利用等が自らの判断では難しい方(手帳所持の有無は問わない)

②支援内容

(ア)福祉サービスの利用援助

(イ)日常的な金銭管理サービス

(ウ)書類等の預かりサービス

③職員体制

専門員 8人(成年後見推進事業担当兼務)、生活支援員 66人

④事業実績

(件)

内 容		認 知 症	知的障害	精神障害	その他※	合 計	
						平成29年度	平成28年度
問合せ件数 (制度・事業等)		4	1	2	5	12	36
初回相談件数		150	5	18	4	177	196
新規契約件数 ()は生活保護受給者数		28 (14)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	30 (16)	31 (14)
解約件数(")		17 (6)	2 (1)	0 (0)	2 (1)	21 (8)	28 (15)
現在の契約件数(")		75 (37)	4 (4)	19 (11)	5 (3)	103 (55)	94 (47)
	うち通帳・ 印鑑預かり	20 (13)	1 (1)	10 (7)	1 (1)	32 (22)	29 (19)
	うち書類等 預かり	1 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	3 (0)	3 (0)
延契約件数(")		92 (43)	6 (5)	19 (11)	7 (4)	124 (63)	122 (62)
専門員延相談援助件数		8,022 (3,154)	531 (174)	1,969 (497)	284 (99)	10,806 (3,924)	9,907 (3,436)
()は訪問 や会議等の 回数	契約者	3,991 (1,430)	465 (152)	1,609 (361)	202 (64)	6,267 (2,007)	6,697 (2,437)
	契約外(契約 前・解約後等)	4,031 (1,724)	66 (22)	360 (136)	82 (35)	4,539 (1,917)	3,210 (999)
生活支援員延援助件数 (契約者)		934	74	282	66	1,356	1,227

※高次脳機能障害、病気等

⑤成年後見制度の申立支援・連携及び活用実績

対象者	29年度	28年度
地域福祉権利擁護事業契約者	3 件	3 件
地域福祉権利擁護事業契約者以外の相談者	51 件	39 件

・契約者外預かり

申立前、地域福祉権利擁護事業(地権)契約前の保全等

	保管件数	延べ件数	内 訳		
平成29年度	8 件	11 件	申立前	6 件	地権契約前 5 件
平成28年度	9 件	10 件	申立前	4 件	地権契約前 6 件

⑥その他

- ・生活支援員連絡会の開催 2 回
- ・新任生活支援員勉強会の開催 2 回
- ・東社協等が主催する外部の専門員、生活支援員研修会に参加
- ・中央ブロック社協職員(地権事業)連絡会に参加 2 回

2 低所得者世帯等への支援

(1)貸付事業相談件数

①新規相談件数

平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
744 件	707 件	702 件	923 件	895 件

②継続相談件数

平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
3,667 件	3,388 件	3,478 件	2,969 件	3,557 件

継続相談件数内訳	平成29年度	平成28年度	平成27年度
償還中継続相談件数(延べ数)	1,893 件	1,690 件	1,912 件
その他継続相談件数(延べ数)	1,774 件	1,698 件	1,566 件

その他継続相談とは:新規相談者の再相談・当年度以前の再相談・書類手続き・資金再説明・民生委員との面談等

(2)生活福祉資金貸付〔東社協委託事業〕

①生活福祉資金貸付事業

種 類	平成29年度		平成28年度	
	決定件数	金 額	決定件数	金 額
教育支援資金 ()は人数	41(24) 件	72,134,000 円	31(18) 件	49,330,500 円
福祉資金・福祉費	9 件	1,368,000 円	4 件	1,699,000 円
福祉資金・緊急小口資金	6 件	550,000 円	7 件	547,000 円
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 円	0 件	0 円
総合支援資金 ()は人数	1(1) 件	575,000 円	2(1) 件	509,000 円
うち住宅入居費	0 件	0 円	0 件	0 円
うち一時生活再建費	0 件	0 円	0 件	0 円
うち生活支援費 ()は人数	1(1) 件	575,000 円	2(1) 件	509,000 円
不動産担保型生活資金	0 件	0 円	0 件	0 円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0 件	0 円	0 件	0 円
生活復興支援資金	0 件	0 円	0 件	0 円
合 計 ()は人数	57(40) 件	74,627,000 円	44(30) 件	52,085,500 円

②高齢者のための資産活用事業

(ア)不動産担保型生活資金

平成28年度末貸付状況		平成29年度貸付状況	
		当年度貸付	3月末累計
貸付者数 6人 死亡者1人含む		貸付者数 5 人	貸付者数 6人 H28死亡者1人含む 貸付限度額到達者1人
累計貸付額 59,195,200 円		貸付額 4,491,349 円	累計貸付額 63,686,549 円
新規貸付者 0 人			新規貸付者 0 人
完納者 0 人			完納者 2 人
完納額 0 円			完納元金 34,410,000 円

(イ)要保護世帯向け不動産担保型生活資金

平成28年度末貸付状況		平成29年度貸付状況			
		当年度貸付		3月末累計	
貸付者数	5 人	貸付者数	2 人	貸付者数	5 人
貸付限度額到達者2人を含む				貸付限度額到達者2人を含む	
累計貸付額	32,039,336 円	貸付額	2,134,220 円	累計貸付額	34,173,556 円
新規貸付者	0 人			新規貸付者	0 人
完納者	1 人			完納者	1 人
完納額	10,443,445 円			完納元金	12,000,000 円

③債権件数(債権管理を行っている件数)

	平成29年度	平成28年度
教育支援資金・福祉資金(福祉費・緊急小口資金)	460 件	426 件
総合支援資金	535 件	561 件
生活復興支援資金	2 件	2 件
不動産担保型生活資金	4 件	5 件
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	3 件	4 件
離職者支援資金	71 件	74 件
合 計	1,075 件	1,072 件

④生活福祉資金償還率

	平成29年度	平成28年度
当年度償還率	49.67 %	52.24 %
過年度償還率	6.44 %	6.1 %

※但し、千円単位で計算。過年度は期限後分含む。

※生活福祉資金貸付事業 新規相談者の連携内訳

	平成29年度	平成28年度
相談者数	343人	441人
(ア)決定件数(決定者数)	57 件(40人)	44件(30人)
(イ)貸付不可者数	303人	411人

(ア)貸付決定者の連携内訳(複数カウント)

連携機関	平成29年度		平成28年度	
	つなぎ元	つなぎ先	つなぎ元	つなぎ先
区・生活支援相談窓口	6 件		6 件	
区・生活福祉課	19 件		8 件	
その他区・担当課	1 件		7 件	
ハローワーク	2 件		1 件	
都・関係機関	0 件		0 件	
病院医療相談室	0 件		0 件	
その他	2 件		0 件	
合 計	30 件 (30人)		22 件 (21人)	
社協相談のみ	10 人		9 人	

(イ) 貸付不可者の連携内訳(複数カウント)

連携機関	平成29年度		平成28年度	
	つなぎ元	つなぎ先	つなぎ元	つなぎ先
区・生活支援相談窓口	15 件	45 件	27 件	118 件
区・生活福祉課	17 件	30 件	2 件	33 件
その他区・担当課	17 件	35 件	6 件	71 件
ハローワーク	5 件	5 件	0 件	6 件
都・関係機関	5 件	26 件	0 件	26 件
病院医療相談室	1 件	3 件	0 件	9 件
その他	11 件	19 件	0 件	63 件
合 計	71 件 (71人)	163 件 (116人)	35 件 (35人)	326 件 (185人)
社協相談のみ	187 人		226 人	

その他：日本学生支援機構、都社協、他区社協等

※生活福祉資金貸付事業 償還中継続相談者の連携内訳
(複数カウント)

連携機関	平成29年度		平成28年度	
	つながり元	つながり先	つながり元	つながり先
区・生活支援相談窓口		6 件		2 件
区・生活福祉課		4 件		7 件
その他区・担当課		3 件		9 件
ハローワーク		0 件		6 件
都・関係機関		0 件		2 件
病院医療相談室		0 件		3 件
その他		1 件		4 件
合 計		14 件 (14人)		33 件 (33人)
社協相談のみ	529 人		550 人	
借受人数	(681人)		(675人)	

その他:法テラス・日本学生支援機構・若年者支援団体

(3)ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業〔東社協委託事業〕

平成29年度から受託した事業で、東京都及び東京都内区市が実施する母子及び父子並びに寡婦福祉法に規定する母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金の支給者が対象となり、平成29年度の実績はない。

(4)受験生チャレンジ支援貸付事業〔区委託事業〕

種 類	平成29年度		平成28年度	
	決定件数	金 額	決定件数	金 額
中3学習塾	60 件	11,187,900 円	54 件	10,446,600 円
中3受験料	55 件	1,068,000 円	46 件	912,100 円
高3学習塾	31 件	5,294,400 円	23 件	4,232,700 円
高3受験料	41 件	2,758,000 円	28 件	2,019,000 円
合 計()は人数	187 (103)件	20,308,300 円	151 (86)件	17,610,400 円

※受験生チャレンジ支援貸付事業 新規相談者の資金別連携内訳

	平成29年度	平成28年度
相談者数	309人	191人
(ア)決定件数(決定者数)	187件(103人)	151件(86人)
(イ)貸付不可者数	206人	105人

※相談者に関する連携は、平成28年度は貸付不可者を、1件その他(法テラス)へ、H29年度は、5件生活支援相談窓口につないだ。

(5)応急小口資金貸付事業

		平成29年度	平成28年度
当年度	貸付件数	26 件	15 件
	貸付金額	2,064,000 円	1,124,000 円
	償還件数	167 件	51 件
	償還調定額	1,754,500 円	614,300 円
	償還金額	1,551,300 円	377,700 円
	償還率	88.42 %	61.48 %
	未償還額	203,200 円	236,600 円
過年度	償還件数	38 件	45 件
	償還調定額	2,784,000 円	3,026,000 円
	償還金額	404,500 円	233,000 円
	償還率	14.53 %	7.70 %
	延滞利子収入	120,423 円	6,125 円
債 権 件 数		89 件	74 件

①応急小口資金貸付事業 新規相談者の資金別連携内訳

	平成29年度	平成28年度
相談者数	92人	75人
(ア)決定件数(決定者数)	26件(26人)	15件(15人)
(イ)貸付不可者数	66 人	60人

(ア)貸付決定者の連携内訳(複数カウント)

連携機関	平成29年度		平成28年度	
	つなが元	つなが先	つなが元	つなが先
区・生活支援相談窓口	9 件		4 件	
区・生活福祉課	8 件		6 件	
その他区・担当課	1 件		1 件	
ハローワーク	0 件		0 件	
都・関係機関	1 件		1 件	
病院医療相談室	0 件		0 件	
その他	1 件		0 件	
合 計	20 件 (20人)		12 件 (12人)	
社協相談のみ	6 人		3 人	

(イ) 貸付不可者の連携内訳(複数カウント)

連携機関	平成29年度		平成28年度	
	つなが元	つなが先	つなが元	つなが先
区・生活支援相談窓口	3 件	20 件	13 件	49 件
区・生活福祉課	7 件	9 件	7 件	7 件
その他区・担当課	7 件	2 件	1 件	2 件
ハローワーク	1 件	0 件	0 件	0 件
都・関係機関	3 件	3 件	0 件	1 件
病院医療相談室	1 件	1 件	0 件	3 件
その他	4 件	2 件	0 件	2 件
合 計	26 件 (26人)	37 件 (26人)	21 件 (21人)	64 件 (35人)
社協相談のみ	40 人		25 人	

②応急小口資金貸付事業 償還中継続相談者の連携内訳
(複数カウント)

連携機関	平成29年度		平成28年度	
	つなが元	つなが先	つなが元	つなが先
区・生活支援相談窓口		12 件		2 件
区・生活福祉課		3 件		0 件
その他区・担当課		5 件		2 件
ハローワーク		2 件		0 件
都・関係機関		5 件		0 件
病院医療相談室		4 件		0 件
その他		3 件		0 件
合 計		34 件 (30人)		4 件 (4人)
社協相談のみ	54 人		54 人	
借受人数	(89人)		(74人)	

(6)緊急援護事業

住所不定者等や要保護女性に対する緊急援護

平成29年度		平成28年度	
支給・貸付 件数	支給・貸付 金額	支給・貸付 件数	支給・貸付 金額
1,746 件	3,215,180 円	1,972 件	4,376,828 円

Ⅲ 自律に基づく組織の推進体制を強化します

1 社協の組織運営

(1)理事会・評議員会の運営

①役員会

(ア)会長・副会長会

理事会・評議員会の各開催前に実施し、予定議案について協議を行った。
また、次年度事業計画及び予算作成に際して会長・副会長会を開催した。
計4回(5/12、11/22、2/22、3/9)開催

(イ)監事監査

第1回 平成29年

5 月 2 日・ 10 日

平成28年度に係る事業報告等、計算関係書類及び財産目録についての監査

第2回 平成29年

11 月 8 日・ 10 日

平成29年度上半期の事業報告及び社会福祉事業並びに収益事業資金収支決算、貸借対照表、財産目録等についての監査

(ウ)理事会

第1回 平成29年

5 月 24 日

出席者数 理事 17 人 監事 2 人

議決事項

議案第 1 号

平成28年度事業報告及び決算報告の承認について

議案第 2 号

社会福祉法人新宿区社会福祉協議会役員その他の役職者の費用弁償に関する規程の一部改正について

議案第 3 号

次期理事及び監事選任候補者の推薦について

議案第 4 号

名誉会長の委嘱同意について

議案第 5 号

平成29年度第1回評議員会の招集について

第2回 平成29年

6 月 7 日

出席者数 理事 16 人 監事 2 人

議決事項

議案第 6 号

会長、副会長及び常務理事の選定について

議案第 7 号

評議員選任委員会委員の選任について

議案第 8 号

評議員選任候補者の推薦について

第3回 平成29年

12 月 8 日

出席者数 理事 17 人 監事 2 人

議決事項

議案第 9 号

平成29年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第1号)

議案第10 号

社会福祉法人新宿区社会福祉協議会定款の一部変更について

議案第11 号

平成29年度第2回評議員会の招集について

第4回 平成30年

3 月 19 日

出席者数 理事 18 人 監事 1 人

議決事項

議案第 12 号

平成29年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第2号)

議案第 13 号

平成30年度事業計画及び資金収支予算について

議案第 14 号

平成29年度第3回評議員会の招集について

議案第 15 号

常務理事の選定について

議案第 16 号

評議員選任委員会委員の選任について

②評議員会

第1回 平成29年

6 月 7 日

出席者数 評議員 20 人 監事 1 人

常務理事 1人

議決事項

議案第 1 号

平成28年度事業報告及び決算報告の承認について

議案第 2 号

社会福祉法人新宿区社会福祉協議会役員その他の役職者の費用弁償に関する規程の一部改正について

議案第 3 号

理事及び監事の選任について

議案第 4 号

名誉会長の委嘱同意について

第2回 平成29年 12月 15日 出席者数 評議員 17人 常務理事 1人
 議決事項 議案第5号 平成29年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第1号)
 議案第6号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会定款の一部変更について

第3回 平成30年 3月 26日 出席者数 評議員 21人 常務理事 1人
 議決事項 議案第7号 平成29年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第2号)
 議案第8号 平成30年度事業計画及び資金収支予算について
 議案第9号 理事の選任について

③評議員選任委員会

第1回 平成29年 7月 21日 出席者数 委員 5人 常務理事 1人
 議決事項 議案第1号 評議員選任委員会委員長の選出について
 議案第2号 評議員の選任について

(2)部会の運営

①推進部会の運営

各地区社協部会代表者9名に専門分野や広域活動者、企業、行政、学識者等9名を加えた計18名の委員により組織されている(任期:平成28年4月から平成30年3月)。平成29年度は当年度計画に基づく事業進捗確認に加えて、第4次経営計画(平成31年4月から平成36年3月まで)の策定に向けて、基本理念や経営方針についての検討を中心に3回開催した。

【第1回】 平成29年 8月 29日 出席者数 15人
 内 容 ・新任委員の委嘱状交付
 ・平成28年度経営計画に基づく事業評価のまとめについて
 ・第4次経営計画の考え方と策定体制及び平成29年度推進部会のすすめ方について

【第2回】 平成29年 12月 18日 出席者数 14人
 内 容 ・平成29年度上半期事業進捗状況の報告
 ・第4次経営計画の策定に向けたグループ協議

【第3回】 平成30年 2月 16日 出席者数 13人
 内 容 第4次経営計画の基本理念案及び経営方針案について

②社協部会の運営

民生・児童委員協議会、町会・自治会関係者、地区協議会関係者、高齢者総合相談センター、地区介護事業所、高齢者施設・地域福祉団体等から選出の委員84人で、特別出張所地区ごと9地区で社協部会を運営した。(各地区委員は9人、柏木・角筈地区は合同のため委員12人)

平成28年度・29年度の検討テーマは「高齢者の生活を地域全体で支えるしくみづくりについて」で、◎地域の高齢者の「生活支援ニーズ」とは、◎住民主体の「生活支援サービスを創出するには」、◎高齢者の生活を地域全体で支えるしくみづくりへの提言、の3項目を柱に各地区の部会で協議を行ない、全体発表会では各地区部会から提言をいただいた。

【第1回】

地 区	実施日			内 容	参加者数
東地区	四谷 4月 26日	筆筈町 4月 18日	榎町 4月 17日	意見交換:住民主体の「生活支援サービス」を創出するには	26 人
中央地区	若松町 4月 27日	大久保 4月 12日	戸塚 4月 21日		27 人
西地区	落合第一 4月 13日	落合第二 4月 18日	柏木・角筈 4月 26日		26 人

【第2回】

地 区	実施日			内 容	参加者数
東地区	四谷 6月 6日	筆筈町 6月 20日	榎町 6月 26日	意見交換：高齢者の生活を地域全体で支えるしくみづくりへの提言	24 人
中央地区	若松町 6月 20日	大久保 6月 14日	戸塚 6月 16日		25 人
西地区	落合第一 6月 12日	落合第二 6月 13日	柏木・角筈 6月 28日		28 人

【第3回】

地 区	実施日			内 容	参加者数
東地区	四谷 8月 9日	筆筈町 8月 22日	榎町 8月 21日	意見交換：高齢者の生活を地域全体で支えるしくみづくりへの提言（全体発表会にむけたまとめ）	24 人
中央地区	若松町 8月 24日	大久保 8月 2日	戸塚 8月 25日		23 人
西地区	落合第一 8月 21日	落合第二 8月 29日	柏木・角筈 8月 17日		26 人

【社協部会全体発表会】

実施日	場 所	内 容	参加者数
10月25日（水） 14時～16時	戸塚地域センター 多目的ホール	「高齢者の生活を地域全体で支えるしくみづくり」について、2ヵ年をかけて社協部会で検討した内容を各地区の委員が発表し、全体で共有を図った。社協推進部会委員及び区関係機関からの参加も得た。	71 人

(3)広報・広聴

①広報紙「けやき」の発行（年6回）

第154号 （5月20日発行）	発行部数	119,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み（朝日・読売・毎日・日経・産経・東京）	114,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	5,000 部
第155号 （7月20日発行）	発行部数	117,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み（朝日・読売・毎日・日経・産経・東京）	112,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	5,000 部
第156号 （9月20日発行）	発行部数	117,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み（朝日・読売・毎日・日経・産経・東京）	112,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	5,000 部
第157号 （11月20日発行）	発行部数	115,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み（朝日・読売・毎日・日経・産経・東京）	110,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	5,000 部
	主な内容	成年後見センター10周年、視聴覚コーナー5周年、ファミリー・サポート提供会員講習会、福祉教育、会員募集と民生・児童委員	
	主な内容	市民後見人基礎講習、ボランティア・地域活動サポートコーナー、受験生チャレンジ支援資金、事業報告・決算、各種お知らせ	
	主な内容	赤い羽根共同募金、会費に支えられている事業、災害への備え、各種お知らせ	
	主な内容	民生委員制度100周年、歳末・地域たすけあい募金、ファミリーサポート事業提供会員紹介、各種お知らせ	

第158号 (1月1日発行)	発行部数	115,000 部	
	仕 様	タブロイド判 2頁	
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京)	111,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	5,000 部
第159号 (3月20日発行)	発行部数	115,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京)	110,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	5,000 部
	主な内容	ボランティア(活動会員)新春座談会	
	発行部数	115,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京)	110,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	5,000 部
	主な内容	H29年度共同募金報告、募金を活用した事業例、社協部会報告(高齢者の生活を地域全体で支えるしくみづくりを目指して)、各種おしらせ	

※新聞購読者数の減少に伴い、第155号及び第157号発行時に発行部数の見直しを行った。

②社協ホームページ及びSNSの運用

- ・ホームページのリニューアル 情報周知の効率化や、より分かりやすいページ構成のため、ホームページリニューアルPTを立ち上げ、検討及び修正を行い、10月1日より新しいホームページの運用を開始した。
- ・SNS(Facebook)運用開始 大規模災害発生時に立ち上げる社協災害対策本部の業務運営や災害ボランティアセンター運営支援に活用するため、公式SNSとしてFacebookページを開設し、11月1日より運用を開始した。

		平成29年度	平成28年度
新着情報等内容の更新	ホームページ	101 回	149 回
	SNS	13 回	
ページビュー数		147,518 回	151,000 回

③社協事業案内パンフレット「新宿社協ガイド」の発行

発行部数	8,700 部 うち増刷700部
仕 様	A4判 16頁
配布方法	民生・児童委員協議会、町会・自治会、関係機関・団体等

④第三者委員による会議の開催

第1回 平成29年 7 月 3 日
議題 ・社協各課における苦情等の事例の紹介

⑤情報公開・個人情報保護審査会の開催

第1回 平成29年 7 月 3 日
議題 ・情報公開・個人情報保護審査会委員の役割について
・個人情報保護法改正に伴う今後の動向について
・保有個人情報の開示等の請求・協議会文書の公開請求事案について

(4)IT推進・情報管理

①IT運用・管理及び情報セキュリティ

- (ア)組織内IT推進体制を整備し、適正な管理運用を行った。
 - ・IT推進会議(各課IT担当)によるシステム・インフラ等の運用・管理・利用サポート・各種調整等
 - ・ITコンサルタント及びインフラ委託業者の助言による、情報セキュリティ対策
 - ・遠隔地へのデータバックアップの実施(毎月1回)
 - ・管理及び情報セキュリティの運用等強化(ITパスポート有資格者:2人)
- (イ)ITコンサルタントの支援により、安全な運用及びIT人材の育成を行った。
 - ・コンサルタント委託先:株式会社ループス・ネット
 - ・来所指導(12回)、IT担当者の管理運用(260件)及びその他相談への助言・情報提供(随時)
 - ・職員のITスキル及びセキュリティ意識向上への支援(新任研修:5回/IT担当研修:1回)
 - ・SNSの導入・運用や、IT関連規程等の見直し・検討への協力

(ウ)災害等への対応・検討を行った。

・遠隔地でのデータバックアップの実施(毎月1回)

・コンサルタントの協力によるIT担当者間のITBCPIについての共有研修(1回)

②IT機器・ネットワークの活用

ITシステム・組織内イントラネット・ネットワークの活用により、情報管理・共有及び事務効率化を図った。

【システム】会員総合情報システム、ファイルサーバ、グループウェア、財務・給与

【インフラ】クライアントPC67台、財務等PC2台、サーバー 他

【その他】ウィルス対策ソフト、データバックアップソフト 他

(5)職員の育成

①職員等の資質向上に向けての研修の実施

研 修 名		実施回数	平成29年度参加者数		平成28年度
職 層 別 研 修	中堅職員研修(職歴2年以上)	0 回	0 人	41 人	45 人
	新任職員研修	5 回	30 人		
	係長昇任時研修	2 回	1 人		
	主任昇任時研修	0 回	0 人		
	その他(役職員研究協議会ほか)	1 回	10 人		
専 門 ・ 業 務 研 修	地域活動支援	14 回	21 人	70 人	78 人
	成年後見・地域福祉権利擁護	14 回	15 人		
	資金貸付	6 回	6 人		
	ファミリーサポート	8 回	8 人		
	法人経営	18 回	18 人		
	精神保健福祉	0 回	0 人		
	その他	2 回	2 人		
内 部 研 修	悉皆研修	0 回	0 人	143 人	123 人
	新任研修	5 回	18 人		
	集合研修	5 回	86 人		
	地域活動支援課研修	2 回	27 人		
	成年後見センター研修	2 回	12 人		

②社協自己啓発助成金の活用による自主学習

参加者数

0 回

0 人

③「社会福祉士」の国家試験受験資格取得のための現場実習生受入れ

2 人

28 日間

2 地域福祉を支援する活動基盤の強化

(1)自主財源の確保

平成29年度は、各窓口や出先での入会対応環境を整備し、各種イベントの際は会費会員ブースを設けるなど実施した。また新宿社協だより「けやき」にも会費会員の特集記事を掲載したり、各種イベントや会議等での呼びかけを行った。

今後は、新たな募集方法の検討をすすめるとともに、社協活動への共感を得るために積極的な働きかけを行っていくため、各種広報媒体の活用や各種会合及び行事等で、地域における社協の役割について周知を図り、賛同者の拡大を目指していく。

また、収益事業においても、新たな自主財源の開発につながるよう情報収集をすすめていく。

①会費

	平成29年度		平成28年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人会員会費	2,086 件	2,985,500 円	1,921 件	2,726,000 円
団体会員会費	440 件	2,163,500 円	419 件	2,307,500 円
合 計	2,526 件	5,149,000 円	2,340 件	5,033,500 円

②寄附金

	平成29年度		平成28年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般寄附金	355 件	5,310,211 円	340 件	4,132,051 円
指定寄附金	1 件	5,000,000 円	2 件	5,002,000 円
合 計	356 件	10,310,211 円	342 件	9,134,051 円

③収益事業

自主財源の増収を図っていくために、平成25年度より自動販売機型募金箱による収益事業を開始した。売り上げの一部が手数料として本会の収入となる。

- ・設置場所 社協高田馬場事務所1台、東分室2台、新宿中央公園1台及び正覚寺1台(四谷地区、平成30年2月14日より新規設置。平成30年4月からの手数料収入となる。)
- ・手数料収入額

平成29年度	平成28年度
362,166 円 / 5台	313,650 円 / 4台

④基金の運用

- ・地方債

債券銘柄	運用期間	金額
兵庫県平成22年度第10回公募公債	10年	80,000,000 円
千葉県平成25年度第2回公募公債	5年	20,000,000 円
第165回共同発行市場公募地方債	10年	100,000,000 円
第166回共同発行市場公募地方債	10年	100,000,000 円
北海道平成29年度第13回公募公債	10年	11,000,000 円
北海道平成29年度第13回公募公債	10年	26,000,000 円

- ・その他定期預金で運用 366,929,335 円

(2)共同募金運動

①共同募金会新宿地区協力会理事会

第1回 平成29年 8 月 2 日
議決事項 議案第 1 号

平成29年度共同募金会新宿地区協力会共同募金(赤い羽根共同募金及び歳末・地域たすけあい募金)実施要綱の決定について

第2回 平成30年 1 月 26 日
議決事項 議案第 2 号
議案第 3 号
議案第 4 号
議案第 5 号

平成29年度地域福祉活動事業の配分変更について
平成30年度地域福祉活動事業の配分計画案について
平成29年度東京都共同募金会赤い羽根共同募金地域配分(B配分)の配分推せんについて
平成30年度赤い羽根共同募金運動及び歳末・地域たすけあい募金運動の予算について

②赤い羽根共同募金

募金は、福祉施設の改修や設備整備のほか、在宅の高齢者、障害者の支援など地域福祉の推進に役立てられる。募金額の約65%が地域ささえあい活動助成金をはじめとする社協の地域福祉事業の財源として地域に配分され、他は都内の福祉施設や被災地支援に活用される。

- ・募金期間 平成29年10月1日～12月31日
- ・募金方法 町会・自治会を通じて募金依頼を行ったほか、募金箱を新宿区福祉部地域福祉課ほか各部署窓口、各特別出張所窓口、外郭団体窓口、社会福祉協議会等に設置した。

募金総額	平成29年度	平成28年度
	3,678,719 円	3,699,747 円

・街頭募金

	実施日	場 所	参 加 者	募金額
戸塚地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月 2・3日 各日3回	高田馬場駅構内	民生委員・児童委員 延20人 社協職員 延28人	109,699 円
落合第一地区・落合第二地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月 2・3日 各日2回	中井駅構内	民生委員・児童委員 延21人 社協職員 延15人	45,259 円
柏木地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月2日	西新宿駅周辺	民生委員・児童委員 13人 社協職員 4人	22,550 円
大久保地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月4日	新大久保駅周辺	民生委員・児童委員 12人 社協職員 5人	26,869 円
住吉町町会・住吉町共栄町会・若松町地区民生委員・児童委員及び牛込仲之小学校地域協働学校による街頭募金	10月7日	曙橋駅周辺	町会関係者 民生委員・児童委員 小学生 保護者	雨天中止

③歳末・地域たすけあい運動募金

募金は、歳末・新年を迎える区内の在宅重度障害児者、女性更生保護施設入所者や乳児院児童などに見舞金品として贈呈したほか、翌年度、地域ささえあい活動助成金などの社会福祉協議会の事業を通じて住民主体の地域福祉活動の支援に活用する。

・募金期間 平成29年12月1日～12月31日

・募金方法 町会・自治会を通じて募金依頼を行ったほか、募金箱を新宿区福祉部地域福祉課窓口、各特別出張所窓口、外郭団体窓口、社会福祉協議会等に設置した。

・募金総額及び内訳

	収支項目	金 額	
		平成29年度	平成28年度
収 入	募金額	10,348,935 円	11,336,756 円
	預金利子	0 円	0 円
	前年度繰越金	12 円	336 円
	収 入 合 計(募金総額)	10,348,947 円	11,337,092 円
支 出	援護費	3,625,285 円	3,578,632 円
	見舞金	3,440,000 円	3,410,000 円
	交通遺児	0 円	0 円
	自死遺児	0 円	0 円
	在宅重度障害児者	3,250,000 円	3,210,000 円
	女性更生保護施設入所者	190,000 円	200,000 円
	見舞品	185,285 円	168,632 円
	乳児院児童	185,285 円	168,632 円
	事務費	480,983 円	474,911 円
	地域福祉活動費	6,242,679 円	7,283,549 円
	支 出 合 計	10,348,947 円	11,337,092 円

・街頭募金

	実施日	場 所	参 加 者	募金額
四谷佛教会による 托鉢募金	12月8日	四谷～ 新宿区役所	四谷佛教会 僧侶 約14人	469,650 円
住吉町町会・住吉町共栄 町会・若松町地区民生委 員・児童委員及び牛込仲 之小学校地域協働学校 による街頭募金	12月16日	曙橋駅周辺	町会関係者 4人 民生委員・児童 委員 6人 小学生 10人 保護者 8人	62,970 円
下落合東町会による 街頭募金	12月20 ～23日 各日2回	ピーコックスト ア目白店前 歩道	町会役員 延188人	101,737 円
戸塚地区民生委員・児童 委員及び社協職員による 街頭募金	12月 18・19日 各日2回	高田馬場駅 構内	民生委員・児童 委員 延14人 社協職員 延28人	55,217 円

(3)地域団体との連携

①各地区民生委員・児童委員協議会との懇談会の開催

社協発足に深いかかわりをもち、今日まで新宿区の地域福祉の向上に携わってきた民生委員・児童委員の方々と社協職員との相互理解を一層深め、さらなる連携・協働をすすめていくため、希望があった各地区民生委員・児童委員協議会と懇談会を開催した。

地 区	実施日	場 所	内 容
柏木	4月25日	柏木 地域センター	社会福祉協議会の事業について
落合第一	11月30日	落合第一 地域センター	災害時の社協の役割について
笹方町	12月20日	笹方町 地域センター	社会福祉協議会の事業について
四谷	2月19日	四谷 地域センター	成年後見制度について
落合第二	2月23日	落合第二 地域センター	成年後見制度について

②公私立保育園児への絵本の贈呈事業の支援

毎年、民生委員・児童委員協議会が行う公私立保育園・子ども園への絵本の贈呈事業に協力を行った。

	平成29年度	平成28年度
贈呈先保育園・子ども園	59 園 278,741 円	54 園 260,863 円

③福祉団体・施設等が行う行事等への支援

	平成29年度	平成28年度
行事等の後援・協力	36 件	30 件
行事等の共催	5 件	5 件
民間助成団体への推薦	13 件	13 件

④新宿区民生委員制度創設100周年記念事業への協力

民生委員制度創設100周年記念誌発行経費の一部助成及び編集協力を行った。

⑤その他団体・施設等との連絡調整

町会・自治会、地区協議会、当事者団体、その他地域の施設・団体の会合等に適宜参加した。

(4)新宿区内社会福祉法人連絡会

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人の公益的な取り組みに関するネットワークとして29年度正式に発足した。参加法人は、区内の28の社会福祉法人で、社協は一法人としての参加に加え、連絡会の事務局を担っている。法人間の連携と協働による公益的な取組をすすめるため、連絡会と幹事会を開催したほか、施設見学会を実施した。

①連絡会

第1回	平成29年 7月27日	参加者数	18団体	26人
第2回	平成30年 2月 9日	参加者数	12団体	18人

②幹事会

連絡会の中から社協を含め7団体で発足した幹事会で、連絡会の具体的な運営に関し、協議を行った。

第1回	平成29年 6月28日	参加者数	7団体	9人
第2回	平成29年 7月27日	参加者数	5団体	7人
第3回	平成29年12月21日	参加者数	5団体	8人
第4回	平成30年 2月 9日	参加者数	6団体	9人
第5回	平成30年 3月29日	参加者数	5団体	7人

③施設見学会

公益的な取組を検討するにあたり、交流と情報交換を行なうため、施設見学会を行った。

第1回	平成29年 8月30日	場所	新宿あした会	参加者数	4団体 9人(見学先の団体を除く)
第2回	平成29年 9月28日	場所	二葉保育園	参加者数	4団体 7人(見学先の団体を除く)
第3回	平成29年11月24日	場所	新宿区障害者福祉センター	参加者数	4団体9人 (見学先の団体を除く)

3 災害対策の推進

(1)災害時危機管理対策

- ① 大規模災害時に備え、システムデータの遠隔地バックアップを毎月実施した。
(Ⅲ1(4)IT推進・情報管理①(ウ)の再掲)

② 備蓄品等の整備

防災倉庫内の整理及び発災時に迅速に物資の出し入れを可能とするため、キャビネット3台を新設した。また、備蓄品の定期的な棚卸しを実施し、消費期限の近づいたものは地域団体へ譲渡するなど活用した。

③ 訓練の実施及び防災意識の向上

高田馬場事務所職員、戸塚高齢者総合相談センター職員、視覚・聴覚障害者交流コーナー利用者、施設管理委託業者とともに、消防及び防災計画に基づき全館参加の消防訓練(平成29年9月27日)、防災訓練(平成30年3月7日)を実施した。また、社会福祉協議会をとりまく環境について調査、情報収集の結果得た情報を基に職員向けの防災講習として各訓練内で実施し、職員の防災意識の向上に努めた。
(防災講習 参加者 51人)

4 企画調整事業

(1)経営計画に基づく事業評価のまとめ

第3次経営計画(平成26年度～平成30年度・5か年)の4年次目として、計画に基づき、設定した取り組み項目や指標に即した個別事業評価シートを作成し、平成29年度の各事業に関する内部評価を実施した。また平成31年度からの第4次経営計画策定に向けて、各事業内容の精査を行い、第3次経営計画最終年次となる平成30年度に向けた課題や理念、経営方針の検討を行った。

※各年度の実績は、いずれも3月末日現在のものです。

※本会では、事業報告の附属明細書を作成しておりません。